臺灣日日新報 夕刊
八月十四日
[illegible]
發行所 臺北市[illegible]町四丁目 臺灣日日新報社

コクヨ 帳簿

個別折衝が終れば 陸海兩相と會見

馬場藏相は續いて 農相、遞相とも會見

【東京十四日發】國策決定に關る閣內の[illegible]を避けるため內相、外務、拓務、陸海、司法の各相と會談した廣田首相は引續き十四日には島田[illegible]相と會見、[illegible]兩相につき協議し、更に都合に依つては農相、遞相とも會見して所管の[illegible]に就き協議を凝らし、今週中に一通りの折衝を終了して來週から第二段の工作に移る方針である、而して國策[illegible]明年度豫算決定に關し陸海軍の國防[illegible]にあるので各省との折衝を略終了後寺內、永野兩相と會見する事になつた、かくて國防充實豫算を含む明年度豫算の編成と之に要する歲入の大綱に就て廣田首相の最後的裁斷に待つことになり愈々九月上旬國策[illegible]の運びに至らしめる[illegible]と見られるが、龐大な國防豫算・要求自主[illegible]強化の[illegible]等を如何に裁くか國策決定の前途頗る難關視され、果して廣田首相、馬場藏相が如何なる態度をなすか頗る注視されてゐる

非武裝地帶の設置案 ソ聯が應諾する譯なし

十三日入京の大田大使語る

（寫眞は大田大使）

【東京十四日發】大田駐ソ大使は夫人令嬢を同伴して十三日午後七時四十五分東京驛着列車で約二年振りで歸朝したが最近のソ聯內部事情並に日ソ兩國關係について左の如く語つた

日ソ兩國國交の調整についてはソ聯側は約五年前から日ソ不可侵條約の締結を一枚看板として[illegible]、我の在任中にも其に臨む[illegible]がされた、この條約締結の可否については政府が決定するであらう、併しソ聯側が對滿國境に永久的な防禦を完成して了つた今日、今更この防備を內容とする非武裝地帶の設置案を提案してもソ聯側が應諾する譯がない、殊にソ聯側はモスクワより十日を要するが、東京よりは五日で達する事が出來る、だからソ聯側は[illegible]の實情は國防の最少限度だと云ふのである、併し日本の[illegible]は歐州大戰當時列國に比して非常に[illegible]にあつたので各國に比して非常に遜色があるのは事實だ、故に之が充實近代化は刻下の急務であるけれども國防の充實は必らずしも戰爭を意味しない、ソ聯政府の憲法改正を以て理論的な逆轉であると評する人もあるが、ソ聯が共產主義の公式的理論から轉向したのは昔の事で今日始つた事ではない、實際に即した政策を內治外交の各方面に向つて採用してゐる、最近二年位其の外交は各方面に成功を收め得た、國際聯盟への加入、佛國との相互援助條約の締結、英國との海軍協定、[illegible]協定の締結など實に劃期的な成果を得て歐州における國際不敗の地位を確立した、內政方面においても第二次五ケ年計畫の進行につれて著大國力を充實して來てゐるやうである、再び日ソ兩國の國交調整に還へるが、これを實例に調整する爲に既々たる議論や感情を一掃しなければならない

大田大使正式に 外相に辭意表明

後任は重光氏に內定

【東京十四日發】十三日夜歸京した大田駐ソ大使は十四日[illegible]外務省に有田外相を訪問、最近のソ聯事情につき詳細報告、對ソ外交の再認識につき所見を陳述すると共に正式に辭意を表明する筈であるが有田外相は大田大使の後任として前外務次官重光葵氏を起用する事に內定、既に各方面の諒解を得てゐるので右會見後直ちに重光氏のアグレマンをソ聯政府に要請する事となろう

野に放たれた黑豹

宇垣は依然政界の惑星

かねて噂に上つてゐた宇垣朝鮮總督の更迭は、四日いよいよ正式に發表された。後任は南次郎大將と決定、これも從前から噂されてゐた通りだ。ぐづりぐづり一向仕事の捗らぬ廣田內閣だけに、更迭も、もう少し先ではないかと思はれてゐた矢先だ。噂されてゐたこととは云へ、多少『ヤツたな…』の感がないでもない

×

宇垣總督は在任久しきに亘り治績は大いに見るべきものあり、しかも總督の更迭も大體けりがついたので、そろそろ辭めやうかと考へてゐたところだつた。そこへあの二・二六事件だ、內閣は代つた、廣田首相は庶政一新を唱へて、植民地長官の一齊更迭を唱へてゐる、おまけに陸軍の長老連は二・二六事件の責任を背負つて、殆ど現役から去つた。陸軍の長老としての宇垣大將も責任上から現職に止るわけには行かない。しかし宇垣大將に向つて、辭めて貰ひ度いとは誰もいひ得ない。寺內陸相は勿論、廣田首相だつてさうだ、そこで宇垣は先般上京して來て、自ら辭意を表明したのだ。けれども[illegible]時はまだ[illegible]後任を陸軍からとる事は間違ひないのだが、その陸軍で後任に推される程の者はみんな事件の責任を採つて現役を退いた者ばかりだ。それを直ちに朝鮮總督に引き揚げるわけにはいかぬ。そこで『今暫らく待つて貰ひたい』と寺內陸相も云ひ廣田首相も賴んで一度、兎も角、宇垣大將は朝鮮に歸ることになつたけれども荷物などは殆ど東京に運んで行つたのだから辭任は時日の問題であることは各方面とも認めてゐたのだ。待つた日は遂に來た。朝鮮の黑豹は野に放たれた。[illegible]『宇垣を繞つてまた政界の[illegible]』……ときつぱり[illegible]を致した、そのも[illegible]益々微妙を加へる事に爭ひあるまい

×

後任に最も噂の高かつたのは阿部信行大將だつた。宇垣とはかつての大臣次官の關係で仲はいいし、二・二六事件では、その適切なる行動によつて、大いに信望を得た。先づ阿部と大體決つてゐたやうだが阿部大將には軍部內に反對がある。その點に於て南大將も[illegible]されて來た、大將もこれには氣をくさらし始めは出馬も承知しないと考へてゐたので、寺內陸相から『君は事件の責任をとつて現役を退いた謹慎の身だ。一身を[illegible]關東軍司令官にでもなれとの大命ならば勿論喜んでお引受けする[illegible]』だが、その他の事で[illegible]の如き、他に適任者も[illegible]あるやうな[illegible]

は、これまた事件の責任をとつて關東軍司令官の要職を去つた南次郎大將を鎌倉の閑居から引つ張り出さうとしてゐる運動がぽつりぽつり傳はつて來た。その黑幕は大野綠一郎もあるといはれてゐるが果して今度は政務總監にありついた、南大將と宇垣大將とは勿論[illegible]い、宇垣も極力南を援助した。南なら軍部も異論はない。そこで廣田首相は、先づ最も無難な途を選んで、南大將と決定したわけである

×

大分に生れて子供の時から大將を志した彼は陸軍大臣から遂に大將になり、大臣になり、今また朝鮮總督となる[illegible]

[illegible]

伊國の强硬態度に フランス政府は不滿

西國內亂に付 佛國國務會議

【パリ十三日發同盟】佛國政府は十三日午後二時からエリゼー宮において國務會議を開催、ルブラン大統領司會の下にスペイン內亂を繞る國際情勢につき協議を遂げたが、席上デルボス外相は內亂不干涉につきイタリー政府から回答を接受した旨を披瀝し次の如く述べた

一、伊國政府は不干涉協約案につき中立義務の尊重を主張してゐるが、中立の定義につき伊國政府が可成り自由な解釋を下すやう示唆したのに對し佛國政府は『中立義務』を强調してスペイン政府軍と革命軍とを對等に取扱ふ意圖と見られる

一、伊國政府は又義勇軍の組織資金の募集などに依る間接的援助を禁止する樣主張してゐるが、佛國內で義勇軍の徵募を默認してゐるのは不干涉の名に背くと突込んで來た、併し右抗議は的外れで單に佛國在留スペイン人が其の政治的立場に從ひ故國の戰線に參加する[illegible]を默認してゐるに過ぎない

次でデルボス外相は佛領モロッコ士民中好餌に釣られてスペイン革命軍に投ずる者の多い事實を承認し、其の對策についても協議されたが伊國政府の意外に强硬な態度に各閣僚とも可成り不滿の樣子であつたと言はれる

米國側の日米[illegible]トーマス氏の名を以て[illegible]し來つた、依つて[illegible]では[illegible]遣使[illegible]の再編成を決し近く政府當局と打合せを行ひ十一月[illegible]することとなつた

ムーア族二萬 革命軍に參加

武器提供も申出づ

【リスボン十三日發同盟】スペイン革命軍の消息に依ればムーア族首長アブデル・カデル氏は十三日フランコ將軍に對し部下の手兵二萬並に武器彈藥を提供し革命軍に參加を申出たと傳へられる

大藏省異動

金子預金部長が勇退

【東京十四日發】大藏省預金部長金子隆三氏は今回後進に途を開くため勇退することに決し、之に伴ふ異動は十四日の閣議で左の如く決定即日發令された

任預金部長（一等）　大藏省財局理事　西原忠三

大藏書記官兼大藏省財局理事　江口見一

任大藏省財局理事（二等）　預金部長　金子隆三

依願免本官

來月十八日は 滿洲事變五周年

陸軍が大々的に記念事業

【東京十四日發】來月十八日は滿洲事變五周年記念日なので陸軍では大々的に記念事業を行ふべく目下着々準備中であるが其の第一着手として今月末『滿洲事變五周年』と題する小冊子三十四、五萬部を發行全國各方面に頒布する事となつた、右は各部門における滿洲國の現狀を說明すると共に日滿不可分關係を强調し併せてこれが實現の爲め日滿兩國が何を爲すべきかを示唆したものである

遣米使節團を 急いで再編成

十一月派遣に決定

[illegible]

人事

▲萩原彥三氏（拓務省管理局長）十五日瑞穗丸にて歸京

▲大島卓爾氏（日東拓殖農林會社常務取締役）十五日內地より歸臺

▲井上素三氏（元三井合名臺灣出張所商務係主任）三井物產東京本社調查部に轉じ十七日吉野丸にて赴任

▲大口喜六氏▲小山松壽氏　十五日午前[illegible]（大和ホテル）

その日その日

○

「不侵略條約」のやり取りで東方面を賑はしてゐた間に、西方面をすつかり調整したソ聯外交

○

この情勢を目の透りに見ては、日ソ關係打開の急務を認ずるもの大田大使のみであるまい

○

[illegible]

○

今日、國民政府がどんな看板を掲げるか、蔣さん、考へ所でせう

○

この時、ボツクスに立つた川越ピンチ・ヒツターの殊打も又[illegible]

○

[illegible]君の富裕語りには、外來者の誰にも耳に留る、之も四十年間[illegible]に全力を傾倒した[illegible]

○

それに熱と光と[illegible]の熱意等も加はり[illegible]の王國となる、[illegible]

[illegible]

無絃琴

日本の水上軍は今度のオリムピツクでは既に再度の世界制霸を志して出掛けたのだが最初の百米自由型で優勝を他に奪はれたのに觀衆[illegible]けた▲さて日本軍は八百米繼泳に米國軍は四百米自由型に夫々優勝。目下のところ日米兩軍は一對一だ▲十四日の百米背泳は米軍のもの十五日の千五百米自由型は日本軍のものである事は大體間違ひの無いところだ、然うすると[illegible]は十五日の水泳最終日に行はれる二百米平泳で之が日米兩軍[illegible]の關ヶ原となる譯、此一戰だけは死力を盡して必勝を期さねばならぬところだ▲さて國の名譽を賭けて戰ふ二百米平泳に於て前回[illegible]大會では日本の鶴田が一等、小池が二等、其前回の大會でも日本が優勝になつてゐるので今回も二百米平泳は有望とは思ふが、相手の强敵米國のヒギンス選手は二分三十九秒六といふ世界記錄を持つてゐるのが安心は大の禁物だ▲尤もヒギンスの此世界記錄は短水路のもので實際に於ては日本の小池が持つ二分四十一秒二、葉室の二分四十二秒と然う大して差はない筈だ、何に致せ之に必死の一大決戰であつて眞に水泳ファンだけの問題では無い。

バス業者への 見舞金申渡さる

南部線開設に當り

けふ鐵道部會議室に於いて

バス買收交涉

交通局經營來台自動車南部線の開設に當り鐵道部に於ては十四日午前十時半高雄、臺南兩州下の民營乘合自動車業者たる高雄自動車合資代表陳連株氏、公安自動車商會代表張海道氏、臺南タクシー株式會社代表鹿治留吉氏、大同自動車合資會社代表朱榮發氏を鐵道部會議室に召集せしめ、堀田交通局總長、渡部監督、細野課長、丸岡自動車課長をはじめ各課長、關係係長、係員出席のもとに買收の正式交涉を行つた、先づ堀田總長は大要別項の如き挨拶を述べ、渡部經理課長より見舞金算出の方法について說明あり、丸岡自動車課長は各社が營業を局にゆだねて廢業するときは出來得る限り從業員も引受ける旨を發表、約二十分間にして一先づ散會した、引續いていよいよ見舞金の申し渡しとなつたが、局バス南部線開設により局より民業者へ交付する見舞金總額は二十六萬三千圓なることが渡部課長より發表され、ついで別室に於て各社個別に各個に申し渡され一同午後一時過ぎ退出したが民業者側の要求額と交付額との間には相當の隔たりあるものの如く、ここ當分の情勢は注目される

私共の要求に 滿たない

四社代表語る

民業四社代表は何れも大要左の如く語る

發表された金額は可成り私共の要求に滿たないものがあります、歸つて株主、役員と協議の上、今後の態度を決めるのですが、買收に應ずるか局營民營の對立となるかそんなことは今何とも云へません

總長挨拶

（前略）本日お集り交願ひましたのは案內狀にも明に致して置りまず通り又々南部地方高雄嘉義間に當局營自動車を運轉致す事と成りましたに就ては當局經營路線と路線を同じくして居る各位の營業の廢止に就て御相談申上げ度い爲であります各位に對する個々の部分は經理課長、自動車課長をして當らしめますが當局の意のある處を了とせられ圓滿なる解決に到達する樣各位に於ても特に御配慮あらん事を切望致します（以下略）

上海稅關が 我方に謝罪

總領事館書記官の 鞄を檢査した事件

【上海十三日發同盟】去る七日午前七時南京總領事館松村書記官が上海北停車場にて稅關吏の手荷物取締員のため不法にも携帶の鞄の檢査を强要された事件に就き日本側より嚴重抗議の結果、稅關側はその非を認め十三日午後零時ペレロチエン上海稅關長の名をもつて謝罪して來たと同時に稅關當局に今後斯る事件を繰返さざるやう注意すべしとの訓令を發した

福建の財政難

【福州特電十四日】現政權省政府は成立以來約二ケ年半にして既に負債約二百萬元に達し目下毎月また赤字を示してゐる、新任財政廳長[illegible]氏は根本的に收支平衡すべく整理して居るが尙ほ相當日數を要し年度始め（七月より）の新事業や建設資金等は絕對に許さない事情があるから相變らず借債を以てこの窮屈の急を救ふことに決定し陳主席及び中央財政部の諒解を得た、卽ち中央、中國兩銀行より各六十萬元、交通銀行より三十萬元合計百五十萬元を月利九厘[illegible]期間一ケ年間の約束を以て各省特稅營業稅を擔保として借款することに約定し省建設[illegible]林知淵氏が六月上京したが財政部に向つて[illegible]銀行分行と已に協定し正式に契約をなし現金は[illegible]各分行より交付する由で中旬には交付する筈である

戀愛市場（72）

松波治郎作

宮田彌太朗畫

百萬圓が（七）

「でだ、こんな調だものだから、同情半分にさ、世間では、金が欲しさに、病氣で、醫師の、ぼんやりして居る娘を、あの玉井青年が誑かしたのだ、と云ふ醜聲をする。それに、一郎では、[illegible]の看病で、百萬圓とは凄い！とか、やれ何とか、玉井の評判は同情より、寧ろ攻擊の方が多いんだよ、其處で、玉井も變人には遊かれてしまふし、男が面目ない、と云ふ氣もあつて、その百萬圓を蹴ひたくない、とから云ふのだ」

「そいつを云ふのは、たつた一言で濟むんだ」

勝見はきつぱり、さう云つた。

「宜しい、何でも、君の云ふことを聞くから、その一言とやらを云つてくれ」

「おい、勝田君・君は幸福になるぞ、いや今でも幸福だらうが、此後に素晴しい幸運が舞ひ込むぞ」

晴れやかに笑つて、勝見は、勝田の肩を、手を伸ばして、ぽんと叩いた。

「この野郎ん奴しからせにかり云[illegible]

「だつて君、法律上に完備してりや、罪はないと云つたつて仕方ないぢやないか、その玉井青年のものぢやないか、困つた後で、いらなきや社會事業にでも寄附しちまつたらいいだらう」

勝見辯護士の話を聞いて居て野田は、何だい、つまんない、と云ふ氣で、さう云つた。

「ところが、第一、一度でも手にする事がいやだつて云ふのさ」

「ふうむ、困つた男だね」

「馬鹿さ、困らない話が出來たんだよ、つまり勝田からの[illegible]のものが、これはインチキぢやないかと睨んでね、訴訟を起したんだが、さうと判つてくると、さて、其の訴訟した人達も[illegible]で、それなら僕の方へ寄越せとも云へずさ、今の處　百萬圓が[illegible]

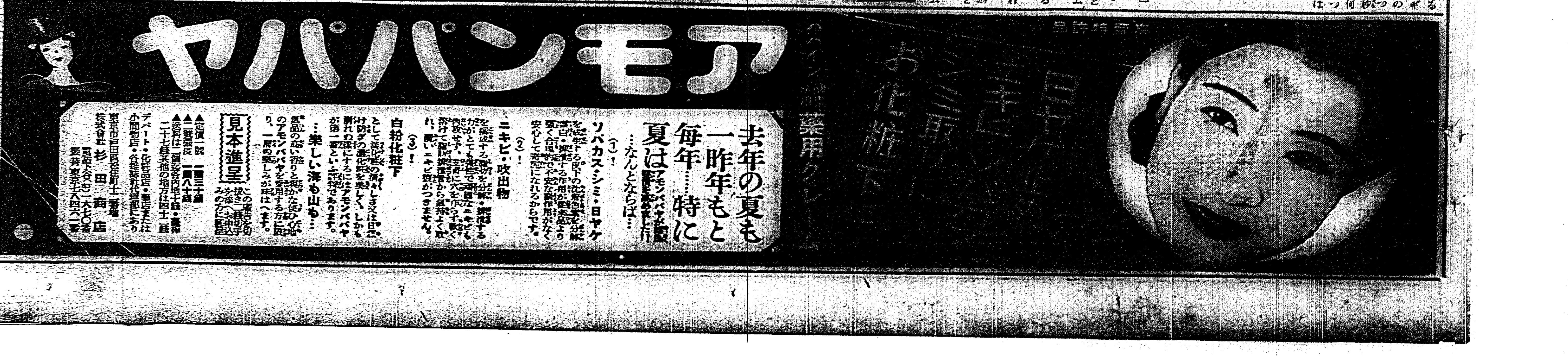
「ほう」

つて譯だね」

「[illegible]氣のない返事だね[illegible]」

これ[illegible]大丈夫、僕を代理人にするかつて勝見辯護士は、さう云つて、冷えた茶を、ぐつと飲んだ[illegible]

[illegible]



新發賣特許品
アモンパパヤ
パパイン[illegible]藥用クリーム
日ヤケ
ニキビ
ソバカス
シミ取り
お化粧下
去年の夏も一昨年もと毎年……特に夏は[illegible]
…なんとならば…
（1）！ソバカス・シミ・日ヤケ [illegible]
（2）！ニキビ・吹出物 [illegible]
（3）！白粉化粧下 [illegible]
…樂しい海も山も…
見本進呈 [illegible]
▲定價 一圓二十錢 ▲[illegible] 一圓八十錢
[illegible]
東京市[illegible]
株式會社 杉田商店

寫眞說明　上から好調の葉室、小池、伊藤の三選手

水の覇權日か米か
今や注目の焦點
殘る三種目に向つて
我水上軍最後の努力

【ベルリン・オリムピック・スタヂアム十三日同盟特派員發】水の覇權は日本か、米國か、プールを中心にベルリンの話題を賑はす日米爭霸戰は愈々佳境に入り、四百米自由形を失つた我水上軍は第六日を迎へて多く悲壯な決意に燃えた、水上競技は千五百米自由形、二百米平泳、百米背泳と三種目が殘されてゐるが、我がチームは之に向つて全面的活躍を期し、米國亦前記録を更新するといふ意氣込した空氣の中に十三日行はれた豫選、準決勝において先づ豫選通りの成績を擧げ、千五百米で石原田、寺田、鵜藤三選手揃つて鋼家敵を發揮し好記録で豫選を通過したが、メヂイカ選手の進出には油斷を許さぬものがあつた、更に苦戰の豫想される二百米平泳では葉室小池兩選手が共にオリムピック新記録を作り、伊藤選手と共に揃つて並べて一着で榮々豫選を突破先を斷つたが、百米背泳は決勝へ殘りはしたものの可成りの苦戰で優勝の望みは愈々薄くなつた、斯くて大會は愈々終幕に近づき水上の日米爭霸戰が注目の焦點となつてゐる、尚この日八百米リレーに優勝した我がチームの表彰式が午後五時五十分スタヂアムで行はれ大會四本目の日章旗はメンマスト高く揚げられた

くしてゐるだけに極めて頼もしいものである、水上以外として日本選手の出場するのは馬術であるが、これも歐洲の盛な國の間に介在しての競技であるし、殊に今回は國馬使用との立前から此種にも苦戰は豫想される

二百米平泳は
我が軍稍安堵
三選手悠々豫選通過

【ベルリン十三日發本社特電】千五百米豫選におけるわが鵜藤、寺田、石原田三選手の鮮々たる豫選通過についで二百米平泳豫選もいづれも一着で入選し、問題になつてゐた米國のヒギンスもバタフライ泳法で一生懸命に泳いでゐたがタイム惡く稍々安堵の胸を撫で下した、次の百米背泳にはわづかに清川兒島、吉田の三者いづれも外國選手よりタイム惡く決勝における苦戰を豫想されるため松澤（ヘッドコーチ）[illegible]コーチは額を合せて策戰に餘念がない、然し千五百米自由形を加へて二百米平泳の三種目には優勝を約束されたため水上關係者も既に愁眉を開いた觀である

二百米平泳豫選

第一組
1、葉室鐵夫(日)　二分四二秒五
(オリムピック新記録)
2、ジータス(獨)　二分四四秒六
(同上)
3、ケイ(米)　二分四八秒五
4、アチヤルデイン(比)　二分五〇秒二
葉室二五米潜つて先頭となり、ゴールではジータスを二米離し一着となる

第二組
1、伊藤三郎(日)　二分四五秒八
2、ベルケ(獨)　二分四六秒四
3、ケーズレー(米)　二分五四秒四
4、スコウ(丁)　二分五七秒六
ケーズレーはバタフライ泳ぎで五〇米までトツプを切つたが伊藤ぐんぐん出て一五〇米でトツプとなりベルケ必死の追泳を退け伊藤半身の差でゴールに入る

第三組
1、ヒギンス(米)　二分四八秒八
2、アルバド(米)　二分五二秒六
3、エンゼン(丁)　二分五五秒七
4、サントス(伯)　二分五六秒八

第四組（第三位まで）
1、スペンス(バーミユダ)　二分五二秒〇
2、クローセン(加)　二分五四秒七
3、エルベルト(チエツコ)　二分五五秒七

第五組
1、小池禮三(日)　二分四三秒八
(オリムピック新記録)
2、イルデフオンソ(比)　二分四七秒四
3、ハイナ(獨)　二分四八秒五
4、マルムストロム(丁)　二分五六秒五
小池スタートと共に二十米滑行しトツプ、百米を一分一六秒にてターンし、力泳又力泳、イルデフオンソを三米離してゴールイン

メデイカの元氣に
樂觀出來ぬ千五百
水上第五日目の豫想

【ベルリン十二日發本社特電】今度こそはと期待した四百米自由形に再度苦杯をなめた我水上軍は百米自由形の失敗と共に再度[illegible]米の左翼を拖かせ、前途は全く此處に逆轉し[illegible]き形勢となつた、第十四日の水上競技の日本にとつての期待は百米背泳の決勝と二百米平泳、千五百米自由形準決勝である

百米背泳　では清川とキーファーの實力が伯仲してゐるが、キーファーは一分六秒臺の記録を出してゐるに對し清川は練習で七秒臺を出したと云ふに止りこの點稍不利の點がある、米のドライスデール、ヴアンデウエーと日本の清川、吉田、兒島は何れも一分八秒から十秒の間で接戰を豫想され、正に日米三者宛の爭霸戰である

二百米平　泳は準決勝であるが二分五十秒以內の實力を持つ者が決勝に殘るであらう、此處には日本の小池、葉室、伊藤、アメリカのヒギンス、ケーズレー、ケイの間にヂタス(獨)、スペンス(バーミユダ)イルデフオンソ(比島)等が如何に割込むかに興味がある

千五百米　自由形準決勝では鵜藤、寺田、石原田の新鋭陣の猛者揃ひとなり、準決勝を容易に突破する事は當然でむしろ新記録の樹立が期待される、次いで米のトリオたるメデイカ、フラナガン、クリスティに英のリーヴアス、獨のアレントが決勝進出をねらふであらうが、[illegible]で又もや新鋭寺田は陰下つて同タイムで入つた強敵メデイカは四百米を奪つて氣をよ

千五百米豫選

第三組
1、鵜藤俊平(日)　一九分四八秒三
2、フラナガン(米)　一九分四九秒九
3、フリーゼ(獨)　二〇分一三秒七
4、タリス(佛)　二一分三二秒〇
鵜藤良く頑張り八百米でフラナガンを四米離し悠々ゴールに入る

第四組
1、クリスチイ(米)　二〇分二六秒五
2、ウエインライト(英)　二〇分四七秒六
3、ブルッチヴァアテ(獨)　二〇分五九秒〇
4、パデル(墺)　二一分一三秒九

綜合馬術

第一日綜合馬術は十二日午前七時からルウレーベン馬場で開始、この日我が稻波弘次中尉は午後一時からギャロッピング・ゴースト號を驅し長途耐久競技を終了した、西竹一、松井瑞之助兩大尉は十四日出場するが綜合馬術成績は全選手競技終了後の十四日夕刻發表される事となつた

日の丸扇咲く
千五百の日米接戰に
我が應援團熱狂す

【ベルリン十三日發本社特電】水上第六日のプールはまるで日本デーの感があつた、何しろ邦人應援團にとつては前日の四百米の惜敗が胸につかへてたまらず今日の千五百米こそ日本のお家藝、之で一氣に溜飲を下げやうと云ふので早朝からスタンドに頑張り愈々千五百米の番が來ると寺田選手がメヂイカと火の出るやうな接戰をやると云ふ有樣にたうとうたまりかねて一同かくし持つた日の丸の扇子を開いてワーイ日本々々とやり出したかと思ふと續いて拍手シャンシャンくと來た此突然の狂興にスタンドの外人連大喜びで一緒に

[illegible]目的となりニュース映畫班が驅け付けるやら滿場の人氣は日本應援團が一手にさらつた形であつた

ホツケー

敗者戰で日本は丁抹に四對一で快勝した

日本 4 {1—0, 3—1} 1 丁抹

拳鬪

善戰健鬪せる
バンタムの橋岡
第五位と決定す

バンタム級準決勝に出場した我が橋岡俊平選手は瑞典のセテルベルグ選手と對戰、一、二回橋岡が接身のセテルベルグ君の右アッパーカットの猛攻擊を巧に外して有利の勝負、三回良く打合ひ大接戰となりタイムアップとなつたが、僅かの差で橋岡君惜しくも判定負となり第五位と決定された（寫眞は橋岡）

バンタム級準決勝
セテルベルグ(瑞典)　判定　橋岡俊平(日)

負けたと思へぬ
口惜氣な橋岡君

【ベルリン十三日發本社特電】敵の身長が高いためデフエンスに少しく低目のダックをすると敵のベルト下を攻擊する樣になり一回目の中頃二つの反則を取られた、私の左ストレートはよく入りましたし一つ失敗したのは敵の左右のベンチが弱いのでつい攻擊中のデフエンスを緩めた隙をストレートでポイントされ結局判定で敗れたのですがどうしても負けたやうな氣が致しません

百米背泳準決勝戰
清川意外に不調
キーフアー好調

【ベルリン十三日發本社特電】百米背泳準決勝に出場の清川選手は意外に不調で期待された一分六秒臺は遂に出ず九秒臺に顚落の有樣でけふの成績ですればロサンゼルスで三本の日章旗を揚げた日本の榮冠を再確保することの不可能なるは勿論のこと日章旗を揭げる望みは清川唯だ一本のみといふ哀れさ、而もキーファーを突破することは至難といふ外なく、唯清川にこのレースで最初から飛ばすだけの餘裕があるのが慰めしく決勝では二着を望めぬこともないと思ふ

百米背泳準決勝

第一組
1、キーファー(米)　一分六秒八
(オリムピック新記録)
2、ヴアンデウエー(米)　一分八秒六
3、オリヴアー(濠)　一分九秒四
4、吉田喜一(日)　一分九秒五
キーファー調子良く吉田はヴアンデウエーを目當てに頑張つたが一米遅れ、ラストのオリヴァーと大接戰を演じ僅かにタッチの差を以て四位となり入選

第二組
1、ドライスデール(米)　一分九秒六
2、清川正二(日)　一分九秒七
3、兒島泰彥(日)　一分九秒九
4、シユラウフ(獨)　一分一〇秒八
清川スタート良く五〇米ではトツプだつたが、その後は清川遅れゴールではドライスデイルに一米拔かれ、兒島は清川に良く追ひ三位となる

女子百米背泳決勝

1、センフ(和)　一分一八秒九
2、マステンブロエク(和)　一分一九秒二
3、ブリクデス(米)　一分一九秒四
4、モートリツヂ(米)
5、ブランストローム(丁)
6、フラムトン(英)

わが漕艇陣潰滅す

【キール十三日發本社特電】エイト敗者復活戰第一組に出場のわが日本クルーはスタートと共に並んで好調を示したが、三百米で伊[illegible]をリード、千[illegible]

日本同じ艇で陸下り其後スパートを期待されたが、突然まらず千五百米で一艇身半となり遂に伊に及ばず二着となる

△…舵手附ペア敗者戰第二組はスタートからイタリーがトツプを切つて最後迄リード、日本はスタートに遅れたが其後よくスパートして千米では一時二位に上つて入賞めざして力泳したが千二百米で引離され落伍した

競漕

△舵手附フオア敗者戰　第一組に出場した日本クルーは二着となり決勝に出場權を失つた

△エイト敗者復活戰　第二組に出場した我がエイトクルーは第二着となり失格した

△舵手附ペア敗者戰　第二組に出場した我がクルーは四着となつて失格した

東西の
トウランプ石鹸

退職金積立法の
修正緩和を要求
大阪府下の工場主起つ

【神戸十三日發本社特電】大阪府下[illegible]の大小工業資本家は明年一月一日より實施の退職金積立法に對し[illegible]一齊に[illegible]修正緩和を要求[illegible]を決定[illegible]されてゐる

自轉車競技大會迫る
出場選手百餘名が
あす臺灣神社に參拜
臺北主要街を行進

サイクル界に送る劃期的なる壯擧——本社主催の全島自轉車競技大會は愈々來る十六日より新裝全く成つた圓山大運動場に於て華々しく開催される事となつたが、各都市町村代表選手に新又個人競技に參加する全島百餘名の選手諸君は夫々十四日迄に臺北に集合する事になつてゐるので本社はこの選手一行に臺灣神社に參拜し大會の成功を期すると共に臺灣神社の神前に[illegible]サイクル界の飛躍的進展を祈願するため十五日午前十時から十二時に至る間出場選手全員で自轉車隊を編成して臺北市內を行進し臺灣神社に向ふ事となつた、當日は午前九時半臺灣神社[illegible]に集合の上百餘名の各都市代表選手は色とりどりのユニホームにサイクルレース用の自轉車と云ふ颯爽たる姿で役員搭乘の七臺の自動車がこれに付添ひ音樂隊を先頭に出發

先づ第一コースの東南方面の行進をなすべく西門町市場から西本願寺、老松公學校、芳明館、元園町派出所、第二世界館、弘法寺と經て再び本社前積園公園に降り小憩の後

第二コースの城內方面の行進に入り

三線道路傳ひに東門小學校前からも右折し臺北郵便局前通りに曲り公會堂前、本社橫菊元デパート、辻利と榮町通を經めぐつて總督府前から右折總督官邸前、法院前、軍司令官官邸附屬小學校、鐵道ホテル前と廻つて再び總督府前に出で本町通をずつと行進して航空會社前から右折、鐵道ホテル、臺北驛前、市役所前へ

之より第三コース北區管內一帶の行進に入り

先づ市役所前、建成町市場前、建成小學校を經て大稻埕に入り太平町二丁目派出所前から右折して太平町大通りを三丁目、四丁目と經て五丁目派出所前から右折し大稻埕郵便局前、日新公學校橫、千代田町と巡つて圓山街道へ

之で全コースの行進を濟まして愈々臺灣神社に參拜すべく圓山街道を行進する筈である

團體追拔競技
番組決定

本社主催の全島自轉車競技大會[illegible]次の如くに決定した

▲第一回戰
A組　花蓮港—臺東
B組　彰化—基隆

▲第二回戰
C組　新竹—臺中
D組　臺北—A組の勝者
E組　嘉義—B組の勝者
F組　高雄—臺南

▲準決勝
C組の勝者—D組の勝者
E組の勝者—F組の勝者

▲決勝
CDの勝者—EFの勝者

自轉車で
全島一周

臺南州北斗郡田尾庄[illegible]君は自轉車による全島一周を企て既に來中南部を走破し十四日に臺北に來り直ちに本社を訪れたが之より東部方面を走破する豫定である由

十六日夜特に
實況放送

【東京十四日發本社特電】水上競技の最後を飾る千五百米自由形決勝に我水上軍が三本の日章旗を掲げんとする十五日は録音放送をやめて實況放送に變更して呉れと云ふファンの熱望に動かされ放送協會では實況放送をなす事に決定し遞信省へ許可願ひを出したが早速オーケーとなつた、この實況放送はベルリン時間午後四時十分日本(內地)十六日午前零時十分より同三十分まで行はれるがかくの如きスポーツによる深夜の國際放送は之が最初で本省としても[illegible]以來の大英斷として驚嘆されてゐる

臺灣でも實施

ベルリンの空高く飜へる日章旗と君が代の奏樂、我等の選手の輝かしき活躍をそのままに、河西、山本兩アナウンサーの感激の實況放送は最後の幕に近づいたが、放送局では特に十五日午後十時より十一時までの放送を三十分延長し、更に十六日早朝レコードによつて放送する豫定であつた千五百米決勝を繰上げて、實況そのままを放送することになつた

新任臺灣軍將校
着任日程

新任山內參謀長は十五日、軍司令部附山本中佐は十七日、軍司令部附松本大佐は堀軍司令官と同船で二十日着任する筈、新林參謀は二十四日着任の豫定である

嘉農先づ一勝
小倉工と大接戰の後

【大阪十四日發】全國中等學校優勝野球第一次戰小倉工業（北九州代表）對嘉義農林（臺灣代表）の試合は十四日午前九時十一分より甲子園球場において小倉の先攻で開始、二回嘉農吳バントに出で二盜後二、三間に挾まれ[illegible]利して生還、吳君の盜走先づ一點を獲得、四回安打の續發に一點を返されたが五回四球と盜走に二點、六回又吳君四球に出で盜走二、三盜後[illegible]君の安打に生還、更に一點を加へて四對一となつたが八回小倉代打[illegible]君、三[illegible]矢に出て[illegible]君二[illegible]安打、[illegible]君の中堅[illegible]安打に二點を返し四對三の接戰となつたがその後嘉農手堅く[illegible]四對三で嘉農先づ一勝した、第二戰[illegible]十二時

スコア
小倉　000100020—3
嘉義　01002100A—4

メンバー
(先攻)
小倉　土浦井　中崎口手田生
白松玉進行宮山千阪瓜
二三中捕投遊右左左一
嘉義　川丸玉　野田
吉藤兒吳東蘇河眞楊
遊二右中投一捕三左

トータル
小倉　31 6 1 [illegible] 2 0 4 5
嘉義　[illegible]

嘉義市民狂喜

【嘉義電話】[illegible]小倉工業[illegible]嘉農代表[illegible]の嘉義市民[illegible]ファンは十四日[illegible]

[illegible]を味はつて猶低位に喘ぎ[illegible]る最後にラヂオが嘉農の決定的勝利を傳へると期せずして萬歳の聲[illegible]の[illegible]文部長始め各方面から激勵電報が內地へ飛ぶオリムピックに依いて今日此頃嘉義市の話題を攫つて野球の話ばかりだ

カフエーで
本島人大亂鬪
女給の爭奪が原因か

【新竹電話】十三日午後十一時半頃新竹市東門町カフエー双葉の二階で十數人の本島人男が入亂れて大亂鬪を演じてゐるのを折柄警邏中の秋尾刑事が發見飛込んで仲裁せんとした所、刑事と知るや逸早く逃げ出したが逃げ遅れた市內表町二の五四孫以明(二)新竹市[illegible]彭火炎(二)同香山庄鹽水港李明輝(三)の三名を新竹署に連行取調べをなしてゐるが女給の奪ひ合が原因らしい、尚孫は左耳に彭は頭部に夫々ビール瓶で殴られて負傷してゐる、騒がしい夏の夜の酒場に彌次馬集り一時は大騒ぎであつた

クールベ濱で
少女に暴行

【基隆電話】去る七月二十二日午後一時頃基隆市眞砂町二四[illegible]の[illegible]女日新小學校六年生[illegible]は九つと八つになる同校女友達二名と義重町四ノ[illegible]目某會社內地人職工某(三)に伴はれてクールベ濱海水浴場に赴きボートに乘つて遊び海上を[illegible]して海岸の[illegible]に暴行を加へんとしたが果さず今度は上陸して[illegible]に暴行を加へたとの風評あり、基隆署[illegible]係で探知、關係者につき取調の後某職工[illegible]近く被害者某の父からも告訴が出る事になつてゐるが何分日頃人出の多い海水浴場の出來事とて係員も呆れ返つてゐる、同署には臺北の男女學生のキャンプ多數あり[illegible]な場所でどんな事が行はれるか分らぬが今回の事件は何れも家を出る時は同性の友達のみと說して親が安心してゐた模樣

臺北州警務部の慰安納涼會　石川臺北州警務部長は十五日午後六時から警務部職員及び家族約五百名を川端紀州庵に招待し打上花火を觀賞しつつ慰安納涼會を催すこととなつた

會事

▲油田氏送別會　臺北土曜會では十五日正午勸銀の油田鐵郎氏のため送別會を兼ね例會を開く由

あすの天氣
(臺北觀測所發表)

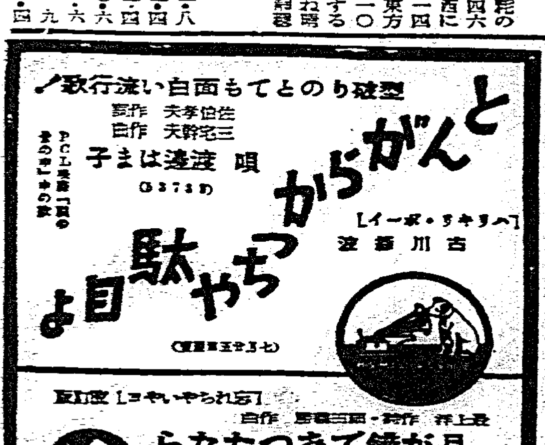
臺北地方　東の和風晴
北部一區　南東の和風晴
東部一區　北東の和風晴
西部二區　北の和風晴
南部二區　北西の和風晴

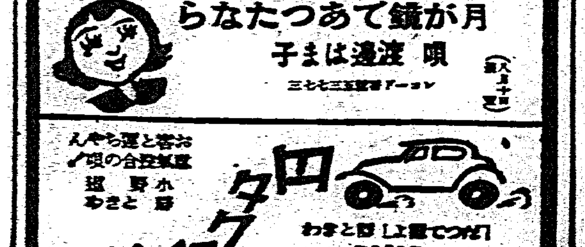
概況（十四日）七六〇粍の高氣壓は本州を掩ひ滯留し七四六粍の颱風はトンキン灣にあり西に進み又七四六粍の颱風は北緯一四度東經一三〇度即ちマニラの東方一〇〇〇粁の海上にあり時速一〇粁にて北西に進み次第に發達する模樣、本島は[illegible]雨他は概ね晴[illegible]南東の和風で[illegible]であります

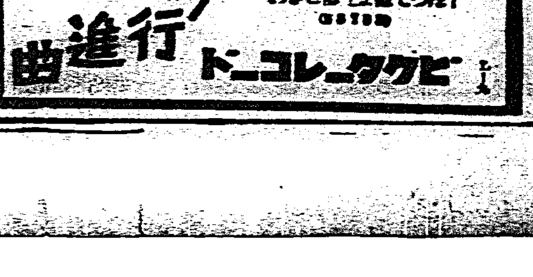
各地溫度（八月十四日午前十一時）
恒春 三〇・七　臺中 三二・八
臺東 三二・〇　臺北 三二・四
花蓮港 三二・二　基隆 三二・四
臺南 三二・三　新竹 三〇・六
澎湖 三二・二　宜蘭 三二・六
[illegible] 三二・二　[illegible] 三二・六
[illegible]　[illegible] 二六・九
[illegible]　[illegible] 三二・四

臺日案內

內地土産 臺灣名産 パインアップル 榮町 畑田商會 電一六五六
桐田の冷西瓜 [illegible] 電二六五六
名物 芭蕉煎餅 下江商店 [illegible]二ノ二六 [illegible]
寫眞 オリエンタル 臺北市榮町一 [illegible]
時計眼鏡 新カメラ入荷 特賣 臺北市[illegible]
メガネ專門 日光堂 臺北市本町二ノ一〇 電二九七[illegible]
料理屋 大衆向き 宴會大勉強 魚文 [illegible]
菓子商 辨金本家 [illegible]
洋食みつ豆・丸金 新世界前 [illegible]
[illegible]アイスクリーム [illegible] 電二九三九
染物洗張 辨天 內地染で一圓より [illegible]
治療所 肺、ろく膜、地獄の灸 臺北本町二ノ五[illegible] 電二八一
みどり院 [illegible]
燃料 瓦斯コークス [illegible] 電八〇九番
コークスと木炭 西門町竹林商店 電二〇八四番
電話館商品券 [illegible] (電三八) [illegible]
平戸の招味噌 風味の良い
九官鳥 目白 [illegible]
秋蒔種子 新荷着 [illegible]電五五〇 ヤマト種苗店
樺山アパート 臺北市樺山町 [illegible]
花輪 [illegible]
商品券・電話賣買 [illegible] 三成社
貸衣裳 公設質札高價買入 臺北新起町[illegible]電九二〇番
新開明朗な 茶館オリムピア
茶館オリムピア
茶館オリムピア
茶館オリムピア
茶館オリムピア 大和町南京街


型破りのとても面白い流行歌♪
作詞 佐伯孝夫
作曲 三宅幹夫
唄 渡邊はま子
(53738)
とんがらかつちや駄目よ
[ヘリキラ・ボーイ]
古川緑波


[illegible]
月が鏡であつたなら
唄 渡邊はま子
(八月十日發賣)


お客と運ちやんの合唱
小野巡
円タク行進曲
ビクターレコード

テイチクレコード
浪花節
ズラリと並んだテイチク本年度浪曲家の傑作新譜
テイチク專屬 吉田奈良丸 南部坂 [illegible]
テイチク專屬 京山幸枝 不孝者の小説 [illegible]
テイチク專屬 京山小圓嬢 五郎正宗 心中浪花春雨 [illegible]
テイチク專屬 富士月子 お夏清十郎 [illegible]
テイチク專屬 春野百合子 山本勘助 おさん茂兵衛 [illegible]
テイチク專屬 廣澤虎造 夕立勘五郎 大瀬半五郎 追分の三五郎
テイチク專屬 木村友衞 河内山宗俊 [illegible]
テイチク專屬 天中軒雲月 大尉の娘 [illegible]
テイチク專屬 壽々木米若 天竜下れば 佐渡情話 [illegible]
この他多數名曲取揃へ　(一枚各一圓)

安心して使へる包裝束子
包んでない裸の束子は衛生上危險です。
龜の子束子
東京 西尾商店

新發賣
皮膚藥
タイピ
ヨクキク

生徒募集
晝間 夜間　八月十六日 每月十日開始
活動寫眞 自家用 [illegible]
臺北市[illegible]
公認 東洋自動車學校[illegible]所

御殿女中（11）

邦枝完二作
（挿畫）神保朋世畫

編　棄（一）

おそらく氣附だといつて飲まされたあの香りの高い丸藥の利目であらう。獨り駕籠の中で不安の胸を顫はせてゐた庄吉は、途中から胸に睡氣を催して、御成街道を過ぎる時分には、前後正體もなく夢の底に落ちてしまつてゐた。

いつの間にやらからりと晴れ渡つた春晴れの空からは、關東名代の空ツ風が容赦もなく吹き捲くつて、旅籠町から仲町へ出て不忍ノ池に近い置籠屋の間には、雪上りも冷たく冴え切つてゐた。

「兄哥、お屋敷はまだ先でげせうか。」

池の中に辨天の祠が見え初めると、片外しを乗せてゐた方の駕籠屋は、仲間にかう訊ねた。

「うむ、もうぢきだな。」

「どの道でげせう。」

「ぶはず偕の右を山の方へ縫つてくんねえ。越後樣の石段下を左へ外れりやア面もなくだ。」

「承知しやした。」

「云はれたらか、駕籠屋アぐんとはづむから急いでくんねえ。」

「へえ有難うごぜえんす。」

物の一二丁は忽ちたたくうちだつた。晝ならば見渡す限り一面の蓮のやうな青い葉の面から、薄紅を差した蓮の花がぽかりぽかりと浮き出て、人の目を奪はずにはおかないのであるが、厳冬のまして雪上りの池の面は、枯れ蓮の影さへ見せぬまでに銀世界と化して、道行く人さへ極めて稀なたたずまひ。折から撞き出した上野の時の鐘の音は互つ翼を縫つたまま池に流れて、雪を踏む駕籠屋の足音だけがさくさくと耳に響いた。

「ここを左へ折れやすか。」

「さうだ。そつちへ曲つてくんねえ。」

石段を左へ折れて、くの字なりの坂を二つばかり鍵の手に曲ると、建仁寺垣を繞らした一構へ、そこの古めかしい潜門を、仲間は先へ立つて潜りはじめた。

「おつと、ここア潜るぞ。」

「合點だ。」

門を潜つて左右から雪に掩はれた頭巾竹が被さつてゐる前を抜けると、漸く爪先上りの坂道に掛つた右手に、これも武家屋敷の古めかしい冠木門。二三間先へ駈け込んで行つた仲間は、その冠木門の天井から吊るしてある木魚の前に立つて、撞木を取つたが、そのまま二つ續け樣に叩いた。

出て來たのは女中でなくて、十五ばかりの小姓だつた。小姓は丁寧に頭を下げただけで、どうやら合點は行つてゐるのであらう。右手に捧げた盆の上には、駕籠賃と酒錢とが紙に包んだまま載せられてあつた。

仲間はそれを受取ると、直ぐに駕籠屋に手渡してから、再び被せるやうに小聲で云つた。

「ここへ入る途つて來たこたア、首が飛んでも喋べつちやならねえぞ。」

「へえ、もう、決して申すこつちやアござんせん」

紙包のままではあつたが、掌で計つた金は、合せて確かに二分包、こいつア大層な仕事だと、云ひ合せたやうに四人の駕籠屋は齊に頭を下げ退けた。

先へ立出た片外しは、既に玄關の式臺に立つてゐた。すると更に後から出て來た二人の小姓に、何やら既に手を抜かれて誘へてる庄吉の耳へ囁いた。

「どうかお客樣、こちらへお通り下さいませ。」

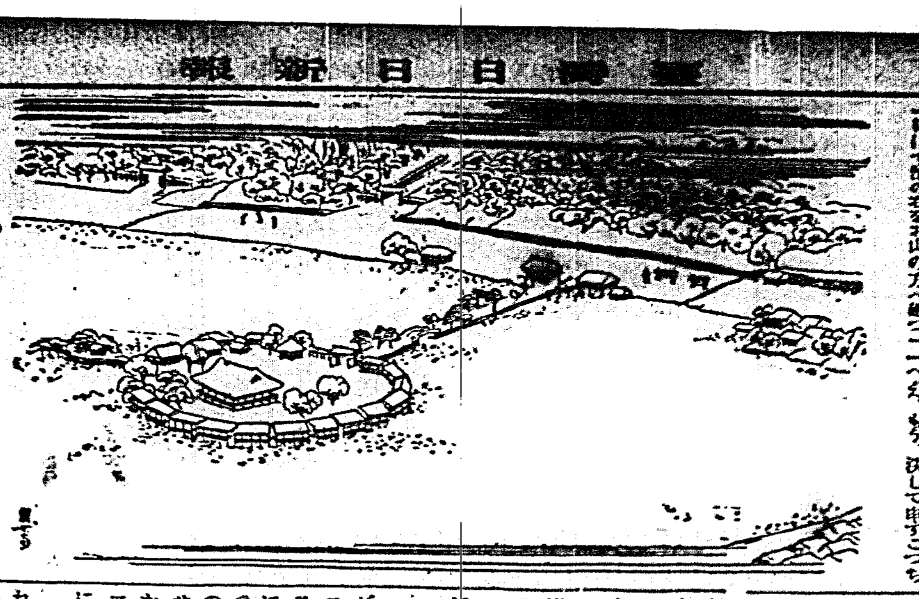
「はい。有難うございますが、手前はそのやうな身分の者ではございませぬ。」

「これ庄吉とやら、よいから案内してもらや。」

と片外しは優しく云つて「少しも遠慮には及ばぬぞえ。」

「はい。」

やがて庄吉は、奧へ奧へと連れられて行つた。



今週の映畫

新興オールトーキー　浮かれ櫻

十五日より芳乃館

▲才人中野實が新興代樂部に脚色せるユウモアものの時代劇化で、監督は曾根千晴。主演は立松晃と山路ふみ子、それに東海林太郎と日本橋きみ榮が特別出演してゐる、他に小宮一晃、大井正夫、清水將夫、菅原秀雄、野邊かほる、田中筆子等が助演 ▲物語は次の如く愉快きはまるもの、御前湯の番臺に坐つてゐる看板娘お那（山路ふみ子）は評判の美人で男の客に物狂いファンを持つてゐた、一方近くの錢湯の若旦那鶴三（立松晃）は大學出のインテリで、之又美男子な處から女客の來る事丁度御湯のそれと相對してゐた

▲偶か皮肉なことにお那の父長八（小室一晃）と鶴三の父親太助（大井正夫）とは夫々草津温泉の本家爭ひをして讓らず、顏を合せる度に怒鳴り合つてゐたが、お那と鶴三とはかうした親の爭なぞには構ひなく相思の中だつた ▲長八は一ツには競馬に狂つて使ひ込んだ組合の金を丁面するためお那を或る資産家の息へ嫁にやらうとした。思案に餘つたお那と鶴三、それを見兼ねた鶴三の友人川原（東海林太郎）は、自分に想ひを寄せてゐる清元の師匠小梅三（日本橋きみ榮）の世話で町唄自慢を生かしてレコードの吹込をやり、その得た金を鶴三等の爲めに投げ出し、危く心中しようとした二人を救つた ▲長八、太助の仲も目出度く納り川原、小梅三の謳ふ浮かれ櫻の音頭に合せて、一同萬歳を歸るのだつた

▲同時上映は新興パート・トーキー「桃色武勇傳」（山内英三監督）千代田勝太郎、田村邦男、毛利好子、[illegible]不良浪人六方組、女俠客奴の小千、大姉四郎太、旗本大組頭兵衞の娘秋枝師の登場人物をめぐつてのユウモラスな時代劇 ▲他にオスワルド漫畫「小鳥の森」（ウオルタアランツ監督、マニエルモレノ畫）及び大毎ニュース「國際オリムピック」二報を公開する由―本館は浮かれ櫻―

いふエピソードがある

光線の音樂

◇現代科學の尖端◇

保田齊

空間に光と熱とを恵んでくれる太陽がなかつたとすれば、人生は文字通り暗黒の生活を營まねばならぬし都會に電燈の光が一年も消えたとすれば確かに悲劇になつてしまふに違ひない。光、これほど人間の生活に關係の深いものはないが、科學の進むに從つて色々の光の利用法が次々と現はれて來る。ここに紹介する「光がオーケストラを運んで行く話」など確かに現代の尖端を行くものであらう。

○　○

摩天樓とコンクリートと世界一スピリットとでつち上げたニューヨークのメカニズム文明のピラミッド群の中で、特に三番街の一角に傲然と聳立して眼立つクライスラー・ビルデイングの六十八階目の最上層の窓から時ならぬ一條のサーチライトの青い光線が、そこから約半哩離れた中央公園に近いマヂソン街のあるビルの一つの窓に向つて放射された

だが眼ざとくニユウスで特にそれを探知してゐたラヂオファンの外は、いろいろの光の饗宴せる大都會のこととて、誰も注意して眼にとめるものもなかつた。けれども、この一條の光線の中に秘められた極めて巧妙な、そして複雜な内容をモノクルに映した時、すぐ讀みとることが出來たとすればその人は餘りにも偉大なその發明の驚異に感嘆したことであらう

しかしこれは從來用ひられてゐたやうな光波秘密通信ではなかつた―光波通話といふのは反射鏡から照し出された一條の光を、探照燈と同じやうに長短の光に斷續する仕かけ―

○　○

實はこのたつた一條の青白いサーチライトの光線の中に、複雜な人間の言葉やオーケストラが溶け込んでゐるのである。つまり言葉や音樂が光に化けて照射されたのが、このクライスラー・ビル屋上の怪光であつた。といふと、また不可解な光線のやうに考へられるが、その仕掛けを述べて見ると、クライスラー・ビル六十八階目の一室にはマイクロフオンに置かれた一つの大探照燈が設備されその探照燈の反射鏡の前には特別に設計された水銀燈が置かれてゐる

そこでマイクロフオンの前で講演又はオーケストラが演奏されると、ラヂオと同樣音波が電流に形を變へ、その電流が特殊裝置を經てサーチライトの水銀燈のところへ流れ、今度は水銀燈によつて起る光氣的斷續が光の振幅と變つて受信所へ向つて放射されることになるのである。斯くしてこのビルの窓から照射されるサーチライトの光力は五萬燭光であるといふ。一方受信所ではこのやうにして送られた光線をぴつたりと受信用の鏡で受けとり、そしてこの光を光電管に感じせしめて、今度は光を再び電流に還元せしめ、それを增幅してラウド・スピーカアから音として再現せしめるのである

ところがこの實驗では一つのラウド・スピーカアから出す代りに受信所をラヂオ送信機に直屬せしめて一般に放送したやうであるこれが怪光の正體であるが、これは將々に一つの暗示を與へる

無線通信にあつては混線の問題は今や世界各國が頭痛の種となつてゐるもので、更に一朝事ある時此無線通信に種々支障が生じるのであつて、[illegible]るのであるが、茲に新しい形式として現はれて來たのが右の怪光、つまり光線通話である。各國では以前からこの研究は行はれてゐるので我國に於ても東大の鯨井博士は多年これの研究に熱中され、最近その立派な實驗が行はれた

○　○

またこれを商業通信として用ひてゐないけれども、近い將來は必ずや實用されるに至ることは疑ひないことで、一方では軍事上に一層の重要性を有し、殊に赤外光線の如き肉眼で見る事の出來ない不可視光線が使はれるやうになれば、他から妨害されることも全然なくなる

曾て歐洲大戰當時、獨の飛行船がロンドンの夜襲を試みたが防空施設や探照燈部が完備してゐて目的を達することが出來なかつたが、いつもテームズ河口から一臺のモーターボートが遡上して來て頻りに空に向けて照し、暗號式に點滅してゐたのであつた。はじめは誰も氣がつかなかつた英國の防空家もやつとこれに氣づき[illegible]

演藝

小金井勝

愈々十七日來臺

新興キネマの時代劇スター小金井勝一座は十四日朝日丸に乘船した小金井勝を筆頭に福田千之助、立廻りの名人寺島榮次郎、井上健、市川海老三郎、芝居上手の大高章村井清臣、松鶴貴、名子役藤間美代兒の可愛いのを混へて、女優部には新鋭劇の立女形登喜岡八千代を特に小金井の相手役に配役を求め、春日百合子、千葉麗子、早瀬良路、藤岡若子、石川京子等松竹實演部の幹部を加へて一行五十餘名の大一座、[illegible]あふるる狂言を選んで御目見得する由、同劇初日狂言は次のやうである

一、小金井勝、福田千之助共演「俠客三國誌」六場

二、登喜岡八千代主演、藤間美代兒共演「非常時日本鳥國の光」三景

三、行友李風作、小金井勝主演「助人商賣」五場

寫眞は上 登喜岡八千代（下）寺島榮次郎

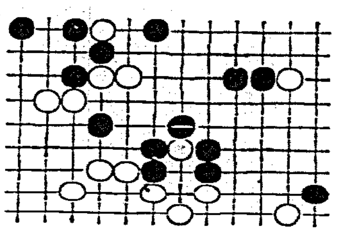
臺日聯珠

詰題「蜻蛉釣」

大正聯珠研究會案

▲黒の四追勝を示せ

珠數に制限なきも數も少くして五勝に達する案を正解とす



△優等者　五名に星賞（五名以上の時は抽選）

△締切八月二十五日發郵限り

△宛名社內聯珠係

雜誌紹介

▲キング（九月號）「[illegible]大將經綸談」をはじめとし[illegible]の人實在の人[illegible]名人座談會[illegible]明治の四大偉人[illegible]名人本因坊秀哉[illegible]男女對抗映畫俳優[illegible]人氣俳優[illegible]コントおもしろ集[illegible]等の小說、戲曲を網羅[illegible]

▲[illegible]（八月號）[illegible]

ける外傳說 五十嵐[illegible]有益な佛教研究記事を收む（定價二十錢東京市本郷區本郷二ノ六大藏出版株式會社）

▲世界と我等（八月號）[illegible]形勢の非なる西班牙、米英兩國の自保方策、フランスと其將來、對伊經濟制裁の取止、その他（定價十錢東京丸ノ內二ノ二日本國際協會）

▲新滿公論（八月號）樺太始政記念共進會記事、樺太始政三十年の回顧、[illegible]その他（定價二十五錢東京市麻布區六本木町三二共社）

▲乳牛タイムス（八月號）[illegible]の乳價に及す影響[illegible]化學的に見たる牛乳及乳製品[illegible]その他 定價五十錢東京市世田ケ谷區世田ケ谷一ノ九六九共社）

▲理想の友（八月號）新人の心理[illegible]その他（定價[illegible]錢[illegible]理想の友發行所）

▲[illegible]佛教（八月號）佛教の合理性[illegible]支那及び臺灣に於ける宗[illegible]の由來（李添春）[illegible]

▲心と人生（八月號）[illegible]新時代と新[illegible]個人的存在の價[illegible]その他（定價二十[illegible]）

最近著の雜誌

[illegible]

醫學と寶丹

今夏はレコード破りの酷暑續きで暑氣當りに惱される人が多いが[illegible]

▲ビタカ（八月號）[illegible]

名家敗退將棋（其二）

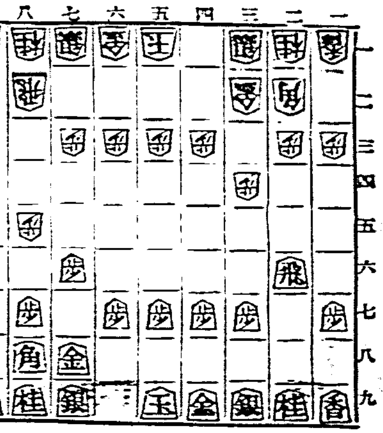
志澤氏一回勝二回目

四段 △志澤春吉

平手 先 四段 ▲鈴木禎一

（圖は二六飛迄の局面）

△志澤氏持駒　ナシ



▲鈴木氏持駒　歩

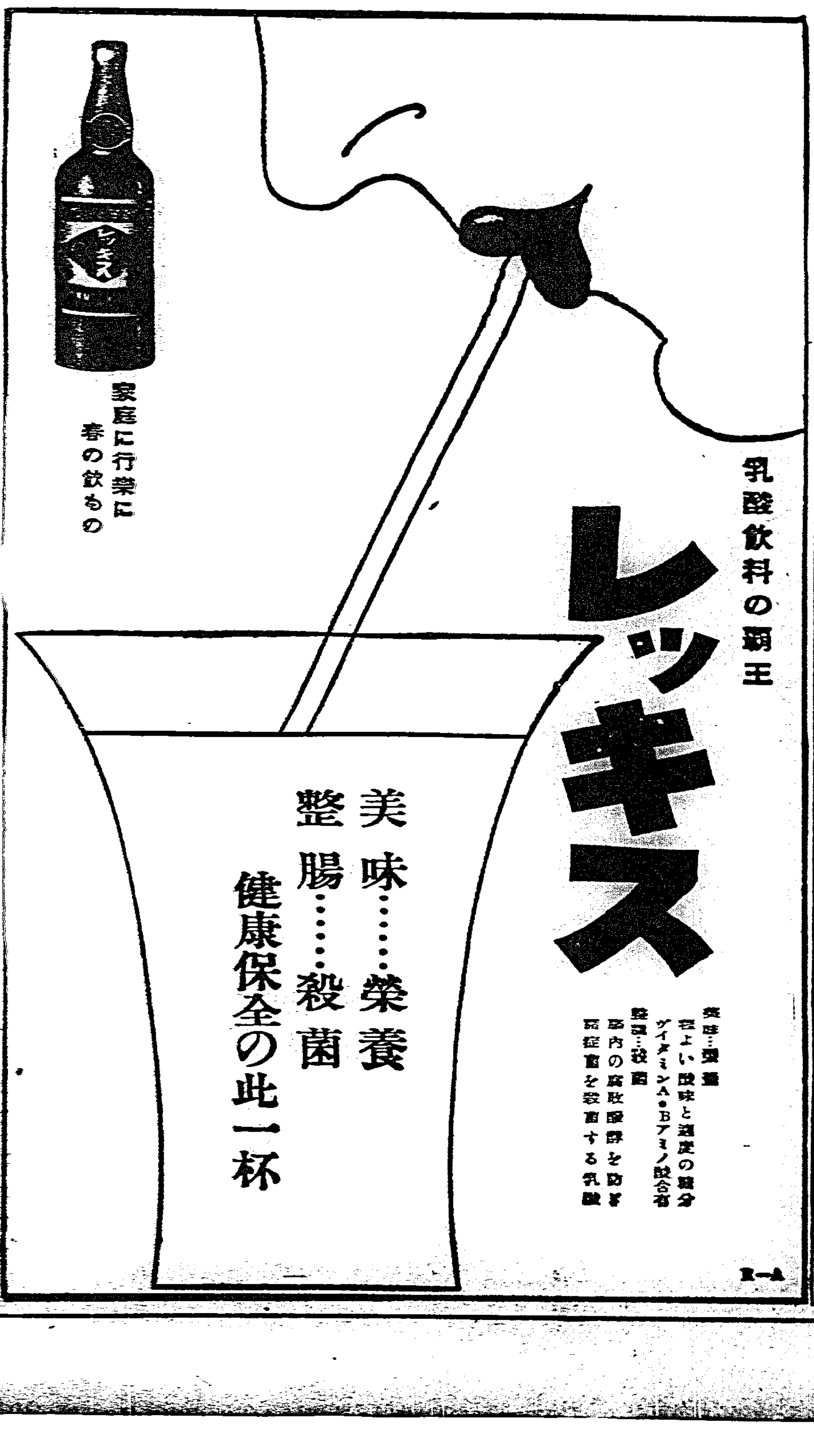
△八六歩▲同歩△同飛▲八七歩△八二飛▲四八銀△六二銀▲五六歩△五四歩▲一六歩△三二銀 ▲六九玉

△志澤四段曰く　八六歩は四八銀と飛先に歩を發さうかとも思つたが歩を手に持つが味が良い樣です

▲鈴木四段曰く　一六歩は二手香とは言へ早く攻合ふには危險が多いので[illegible]

[illegible]と突起しては手遅れが大き過ぎるので玉を納まり數の模樣を見ました

◇大崎八段講評　鈴木君の一六歩は先を利かして攻め樣とするには六九玉の頭に防備を厚くして攻める指方は矢の多いものでゆつくりして先の位を爭さうとするには此一六歩を用ふる人が多い、いづれが宜しいかと言ふには[illegible]



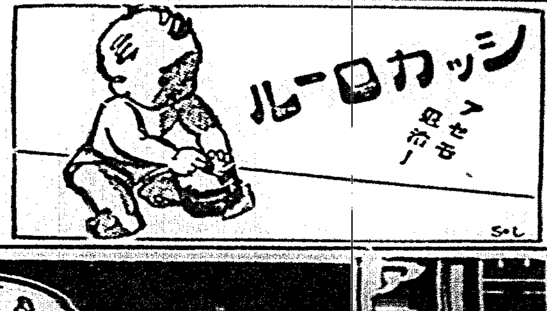
家庭に行樂に
春の飲もの

乳酸飲料の覇王
レッキス

美味……榮養
整腸……殺菌
健康保全の此一杯

美味…滋養 程よい酸味と適度の糖分 ヴイタミンA・Bアミノ酸含有
整腸…殺菌 腸內の腐敗醗酵を防ぎ病症菌を殺害する乳酸

日光印ペン
全國文具店にあり
[illegible]切手四錢封入
東洋精鋼會社
東京市小石川區丸山町一六



シッカロール
アセモ 汗疹に！

ききめ滿點
ラッパ印
かとり線香

ラッパ印
殺虫液
芳香馥郁
人畜無害

元祖
戸田工業株式會社
[illegible]
近藤商會

喘息
アストマン
[illegible]

日本一の産額
日本一の品質
日本一の信用
日本一づくめ

イカリソース

食慾亢奮に[illegible]

やいて（妬）妾しは
言ふのじやないが
ポンホつけませう
お飾りなされ

四〇錢
六〇錢
一圓五〇錢

シオノ

水虫に
ポンホリン

武田發賣品

わきがと
汗止に

汗かきの方に
手・足・顔のあたる部分にサツとおつけ下さい 汗の出が少くなりいつも爽やかな氣分です

ワキガの方に
ラモダを指先につけて軽く擦込めば少しの刺戟もなく不快な臭ひを無くします

【價格】小（六〇錢）大（一圓〇〇）
●各地藥店にあり

爽やかなクリーム
ラモダ

發賣元 武田長兵衞商店 大阪市東區道修町

暑中
中元の御贈答用に!!

白玉
ホワイトワイン

[illegible] 江井ケ島酒造株式會社 兵庫縣

首相藏相裁斷如何
國策決定前途頗難
藏相本日續會農相遞相

東京十四日電。爲國策決定。閣內混亂者。馬場藏相。既與內務外務。拓務。商工。司法各相會談。十四日。續與島田農相會見。協議農村國策。如更得使。亦與賴母木遞相會見。協議電力國營案。今週中。折衝完。自來週。移於第二段工作。而國策及明年度豫算之決定。緊於陸海國防豫算。待與兩陸海相折衝完。而後與寺內。永野兩相會見。於是令國防費重要國策費。明年度豫算之編成。及所進錢入之大綱。乃歸廣田首相最後裁斷。而後自九月上旬。復國策閣議。既大之國防豫算。贊否對立激化之妥力案。及義務教育案決等。如何裁決。國策決定。前途頗難。廣田首相。馬場藏相。如何裁斷。頗甚注觀云。

遣米經濟使團
再行編成
訂十一月派遣

東京十四日電。日本經濟聯盟。爲日米通商調整計。劃派對米經濟使節團。所敦團長門野重九郎氏。因一身上都合。拒不就任。以人選停頓。乃十三日。以米國日米通商商議會長鑒特馬士氏之名。懇邀至急派遣。經濟聯盟。因急決意再編成使節團。近擬與政府當局相商。十一月派遣云。

滿洲事變五周年
陸軍大興記念事業
第一著手配布小冊子

東京十四日電。來月十八日。爲滿洲事變勃發。滿五周年記念日。陸軍乃大興記念事業。目下著々準備。其第一著手。決定本月末。題滿洲事變五年」之小冊子。發行三十四、五萬册。頒布全國各方面。此國說明各部門滿洲國現狀。並吿明日滿不可分關係。且示其實現。爲日滿兩國。有何作用云々。

俄行動難解
戰不易行
敦賀大田大使談

敦賀十三日電。駐俄大使大田爲吉氏。十三日午前七時。自浦鹽乘外船入敦賀港。與夫人令孃同伴歸朝。同九時二十分。乘團體列車東上。大使有語如左。駐俄日本大使館。勤務俄人相繼被拘之事。途中聞之。余在俄都之時。俄方始終非常好意。及余歸後。匆々竟起此事。余難以諒解其眞意。現在俄國國防人民委員長專路司羅氏。在歸朝送別會席上。故宜俄方決不自余耗事。歸朝之時。顧將此事傳之日本政府。日本似頗傳日俄開戰論。爲何目的。而不得不戰爭耶。且戰爭亦非簡單得行。顧俄方之軍備擴張。爲他國侵略。想非自爲之軍備。駐俄大使代口唱日俄親善。一旦歸朝。居政府要路。直說對俄國交險惡化。然外交官。遇人因不必一々談實事。此點不得已。今余所言。或登處辭。亦不可知也云々。

大田大使辭意
明告外相
後任重光氏

東京十四日電。去十三夜。歸京大田駐俄大使。十四日閣議散會後。訪有田外相。將最近俄國事情。詳細報告。並將對俄外交再認識。披瀝所信。且應正式表明辭意。有田外相。內定其後任。起用前外務次官重光葵氏補之。已得各方面諒解。其會見後。或仰以重光氏信任事。求之俄國政府云。

拓殖金融讓於臺拓
金融分野協定
保田加藤兩氏會見

東京十三日 本社特電。臺銀保田頭取。去十二日午後四時半。訪臺灣拓殖加藤社長。與之敘談。且就今後南方金融兩者提携連絡。交換意見。最近將設立之南洋拓殖及臺拓。與臺銀金融分野。當見具體化。臺銀以從來爲南方金融重要機關立場。豫想今後關係。種種研究。臺銀於輸貿輸入其他商業金融之南洋方面金融活動。限因既往無適當金融機關。故拓殖事業金融。亦代措手。臺銀作貸上。事業金融不適當。同行首腦部。於臺拓及南拓兩社業務開始後。事業金融當移讓之。而純然商業金融。乃繼續辨理也。

日俄國交調整
議論感情俱宜一掃
入京駐俄大田大使談

東京十四日電。大田駐俄大使。與夫人令孃同伴。十三日午後七時四十五分到東京驛。此行爲約二年後之歸朝。就最近俄國內問題。並日俄兩國關係。有語如左。日俄兩國々交調整。俄自約五年前。標榜日俄不侵略條約之締結。余在任中。所頻聞之。夫俄約締結之可否。政府或能決定。然俄方於滿俄國境。完成永久的防備。今日更提出其防備撤回爲內容之非武裝地帶設置案。俄方雖以承諾。滿俄國境。自俄都要十日。自東京可五日。俄方有滿俄國境軍備。爲國防最少限度之言。顧日本軍備。自歐洲大戰以來。尙在冬眠狀態。比之各國。非常遜色。自是事實。故其充實。並改善爲近代式。爲刻下之急務。況國防充實。不必戰爭之慾。蘇俄政府之憲法改正。爲理論的退却。其離共產主義公式的理論。非始自今日。其卽實際之政策。方於內治外交各方面採用。最近可二年之外交。各方面皆成功。其於國際聯盟之加入。而與法國。訂相助條約。與英國訂海軍協定。信默協定等。實劃期的成功。卽於歐洲。立一確乎不拔之地位。內政方面。第二次五年計畫進行。國力亦漸充實。再日俄兩國因交調整。區々議論感情。必要一掃之也云々。

基市之水
警告船舶鐵道
仰給他處

既報基隆市水道。爲連日旱天。貯水池漸次減少。過去十三日間。減水殆達二十八尺。殘餘水量。僅得維持四、五日間。故基隆市役所。決定斷行時間給水。並向在港船舶及鐵道當局警告。謂暫時之間。不能十分供給淸水。希望船舶鐵道。由他處仰給。一面爲欲吸上東勢溪水。與郡役所及庄役場折衝後。決定對要仰該溪灌漑之水田十七甲。由市役所。交與補償金。使停止灌漑。而將溪水。用喞筒吸上於貯水池。又市內撤水用之水。卽將瀧川町共同落地附近双龍溪。堰止使用云。

中川總督
招宴議員團

中川總督。招待十三日抵北之衆議院視察團小山。大口。小西。佐藤。金井。佐保。中川。山口各代議士。西原衆議院書記官。坂本同囑託。于是日午後七時。在總督官邸。開晩餐會。府當局平塚長官以外重要官民列席。歡談至九時餘閉會。

米多移出
約六千萬圓

七月中移出米激增。多至二百二十六萬餘袋。價値二千四百九十六萬餘圓。合一月以後移出額。數量五百三十六萬餘袋。價五千九百九十四萬圓。較諸前年同期累計移出量之五百三萬餘袋。價値五千六十四萬圓者。增加三十二萬袋。九百三十萬餘圓。本年一月以來。移出雖不振。幸一期米多數移出。遂得比前年更多。關移出最高記錄之昭和九年度。同期移出五百五十五萬袋。價四千二百五十四萬圓。本年價格增加一千七百四十萬圓。數量僅減十九萬餘袋云。

腦丁被傷
一生命堪虞

竹南郡關西庄人彭仁和。年三十三。及大溪郡龍潭庄三塊厝人張勇。年二十五。均被花蓮港廳鳳林支廳新社庄人邱進德。年四十二。傭爲腦丁。因收入無多。思欲脫走。被邱察覺。邱頗憤慨。遂於十一日午前九時頃。在去新社派出所南方。約二粁路上。三人相逢時。邱突以短刀刺傷彭張兩人。隨卽自首于新社派出所。而張因出血過多。生命堪虞。原因爲前記兩人。均有先借工資所致云。

拘期滿了
四犯釋放
水田禁用事件

屢報水田禁用及豉强奪事件。主犯臺中市櫻町貸地業林廸。年四十九。及同市老松町精米業張火生。年四十二。同市櫻町林榮見。護士事務員鄭鴻儀。年五十三。大屯郡烏日庄頭前厝劉安家。年三十九。以上四名。被拘在臺中刑務所。嚴重査究。因拘期滿了。且經自白一切。乃於十二日午後五時。一旦釋放云。

大溪街煤煙防止
及獎設私廁改良豚舍等

臺灣十二勝地一之大溪街。自今井警察課長着任以來。對街之美觀上。及衛生上。傾注全力施設。如街路之照明燈設置。及街頭巷尾之消水溝改造。公園擴張等。俱見實現。街之面目一新。又着々欲圖市街地煤煙防止。及獎設私川便所。並改良豚舍等。如去十一日午前九時。直轄保甲村議席上。由今井課長提出前記諸案。得一致決議。如煤煙防止。率先實行。限至本月十五日決廢止使用生炭。如一般至月末。漸次勵行。又私川便所及豚舍改良。宜依磚石混凝土之完全設備。方得養豚云。

空米買賣
全部罰金刑

中壢郡新屋庄人彭金利。年三十四。外十四名。以當所放言之大阪堂島米穀取引所公定商況爲標準。有數十萬石之空米買賣。其第一回公判。去十三日午前十時。由臺北地方法院新竹支部和田判官主審。內田檢察官關與。金子。及朱盛其。吳鴻麒三辯護士立會。在新竹支部開廷。事實審理後。由內田檢察官。對各被告。各求罰金刑如下。六百圓彭金利。五百圓莊文淼外二名。四百圓彭金鳳。三百五十圓曾阿城。三百圓廖新件外二名。一百五十圓黃訓。百二十圓古宏都。七十圓維石滿外三名。而口頭辯論。訂來二十四日開廷云。

京曲崑腔
亂彈洋樂
音樂會發會

臺灣音樂。晚近甚頹。日茲雖有中外著名音樂家來臺。亦無能手可與伴奏。玆者臺北市同好者。網羅有趣味之人。組織臺北同志音樂會。陳財。李九英。陳明。何長生。紀三貴諸氏當創立之衝。臺北放送協會主事陳培讓氏爲之斡旋一切。場所亦假太平町七丁目九番地陳培讓氏樓下。今夜七時。欲舉發會式。並爲實演。今後欲聘檢番曲師林成金。崑曲徐金水。臺灣古曲陳印。西洋樂黃垂賜諸氏。教授京曲。崑腔。臺灣古曲亂彈。及西洋樂。以檢番事務理事川村佐太郎。及郭秋生氏爲顧問。陳培讓氏多所犧牲。現已備置樂器甚多。會員不徵收會費云。

木下代議士
十三日啓程

木下信代議士。有如所報。于去十三日午後三時。發臺北驛赴基隆。搭乘加奈大丸。前往爪哇。時適二時五十六分。小山。大口

盜庄長印僞證明登記
波及司法書士廢業
斯業者宜謹愼引爲龜鑑

羅東登記所死谷主任。及竹林人。業司法書士古阿淸。年四十一。去十三日午前十一時許。關于土地登記事件。在羅東郡警察課。由蘇澳郡武久刑事主任査究。至正午。命其歸去。探聞事件內容。卽本年三月。元蘇澳庄役場記廖火旺。年三十與同庄馬賽人張賜正年五十。共謀。將張所管理之福德廟之財產。卽田一甲餘。價格四千餘圓。因廖盜取庄長印證明後。登記爲張之個人財產。事被同郡警察課探知。及査明後。廖及張。押送于檢察局待罪。一面代爲手續之司法書士古阿淸氏。最初之登記書類。因不備。被登記官死谷氏卻下。然古氏冉請死谷氏指導合法的登記方法。遂將該土地證明爲共業。始得登記告畢。又古氏因前記事情。司法書士。被當局。命以自發的廢業。同時。羅東及蘇澳兩郡下。[illegible]約二百名。[illegible]來該院長寬大處置。而當局以此之所行。不能公認。最近提出廢業屆。迫同業。聞古氏一個年之代書收入。有四千餘圓。[illegible]營業。一般引爲鑑戒云。

臺南民間飛行場
期成同盟會成立
擧十委員陳情督府當道

臺南民間飛行場設置問題。自數年來。市民間屢有是議。謂以州市當局。進行遲々故。至今猶未實現。然刻當國防緊急之秋。若非及早促進。誠恐貽禍將來。去十三日午後三時。州協議會市內府評議員。市會議員。市常設委員。區長。市實業家等。群集于公會堂。就臺南飛行場設置。成同盟會創立。有所磋商。衆推和田氏爲議長。說明開設立之必要。皆品而通過。以期實行。津川。首藤兩氏。各有意見。並詢選來賓。[illegible]期成同盟會成立。於是和田議長宣讀開會之趣旨。並朗讀宣言書。乃入於人事問題。和田座長就期成同盟會委員之互選。徵求衆意。俱欲任其詮衡。故指名市內在住府評議員四名。州議員八名。市議員。區長等全部。並市會安人士。金融業者。[illegible]業者等。另舉陳情委員和田氏外九名。定十四日晚於車北上。向督府當路陳情。兩會長共推和田氏。以貢欣氏爲副。津川氏常任幹事。[illegible]

苦力監督
毆斃島人苦力
嘉義製材工場

嘉義市檜町營林所製材工場。月十三日午後二時四十分。突發生木材運搬苦力傷害致死事件。嘉義署接報。根本司法主任。偕刑事同。至現場檢證後。將加害者同町二丁目二番。苦力監督手島甚五郎。年四十四。捕入警察署。被害者爲同町三丁目一本。籍新竹州中壢郡新屋庄社子二〇五番。苦力蔡阿坪。年三十五。去十二日午前十時。因運搬木材。細故口角。千島持鐵器。毆擊阿坪腰部。重傷致死。十四日。阿坪屍體。由嘉義病院解剖檢驗云。

今川知事
視察板橋方面

今川臺北州知事。去十三日午前十時。驅自動車。赴海山郡。視察海山神社各團體奉仕作業。並枋寮板橋間修造濶十米之大路。然後視察板橋樹林間改修道路。及橋梁架設。工事費按十七萬圓。由板橋發款兩街庄負擔三分一。餘歸臺北負擔。若能實現。則交通上益見便利云。

北港方委
附議事項

北港街方面委員會。去十二日午後三時起。開于街役場會議室。附議事項。卽一、方面委員助成會設立十周年紀念事業所關。二、盆祭施行日統一宣傳。三、方面委員書記磋商會事項。四、方面委員總會提出事項。

解剖結果
爲心臟麻痺
非出拷問

大甲郡大甲街一八九番地永聯興日用雜貨商及吳貸切自動車店。數日前。被賊人潛入。竊取物品。經稟報於大甲分室。請刑事調査結果。以大甲街山脚庄字頂山脚四八番地周年長男周淸月年十七歲。嫌疑濃厚。乃於去八日。拘之到案。留置審問。九日午後十時許。淸月突起急症。分室延上野公醫。及林士安醫師。注射治療。無效死亡。隨叫死者之實母。及其祖父。將屍體領回。理葬。時其祖父周柔。見淸月屍體。有多數黑痕。疑被拷問致死。不願埋葬。對人便訴淸月之死。得可憐一時來口同香。誤解淸月被拷問致死。然警察當局則絕對不認。臺中法院小西檢察官立會。於十二日午後二時二十分。偕瀨澤刑事課長。廣非警察課長。篠原主任等。赴周宅。隔離百五十米之屍體出場。由桃腦醫學博士。執刀解剖。結果判明爲心臟麻痺而死。他無異死嫌疑。事件眞像發表後。風說消滅。小西檢察官一行。于五時歸中。

嘉義市元町命案
六路鰻用凶器殺人
輿論激昂有重懲之要

嘉義市元町五丁目瑞豐精米工場南側卽南門町四丁目路上。去十二日午後十時許。發生命案。被害者三名。死者一名。加害者六名。行凶後逃走。嘉義署接報。根本司法主任。坂非警部補。立到現場檢驗後。指揮全署總動員。並照會于嘉義郡警察課。應援捜査。至翌十三日午前一時半頃。六凶漢散匿市中。全部就捕。凶漢爲澎湖廳湖西庄湖西九六四番地李追金。年二十三。現住嘉義市元町七丁目二東石郡東石庄型厝寮二三目七五吳開元。年二十六。同市竹園子人蕭松。年二十一。蕭集梧。年二十一。同市東門町六工目曾淸萬。年二十二。北港郡口湖庄新港人現住嘉義市朝日町二丁目。陳淸忠。年二十三等。被害者。爲同市南門町六丁目瑞豐製造業施光地。年三十一。（只振家。）年三十二。事件之發端。是夜九時許。被害者楊欉與主人之弟施朝。在嘉義南座看戲。其時施朝往便所。適初入座一人。欲坐該席位。楊欉云此席之人尙在。現往便所。其人答以戲園有錢便有權。豈得占有。閑口後。其人卽以雨傘柄。刺傷楊欉之肩胸部後。更一人踏進。將楊拖出戲園前路上。六名擁至亂毆。楊與入園內。急報取締巡査。卽同行被疑者一名及被害者。于元町派出所訊問。然被疑者[illegible]當場否認。[illegible]主人施光地聞報。急赴現場。施被六凶漢圍毆。更出刺八寸長之利錐。刺傷施光地之胸部三處。[illegible]昇入杏林醫院。[illegible]死亡。[illegible]者。爲嘉松及蕭集梧兩名。興振家因排解被傷。光地屍體。十三日午後二時昇入嘉義醫院。松村檢察官根本司法主任立會。同院外科部長堀川博士執刀解剖檢驗。目下輿論。以本島人濫鰻之無故傷害人命。或身懷凶器。有重懲之要云。

松山信組農倉
苦力爲賊
竊取在庫粟

松山信用購買販賣利用組合。農業倉庫。自客年一月以來。常紛失保管中之粟。由警察當局搜査中。最近探知七星郡松山庄五分埔人。無職前科二犯王旅清。年三十三。常雇粟[illegible]于臺北市中崙。陳城根。年三十五。乃捕之到案。從嚴査究。始自承曾爲同組合農業倉庫之苦力。知內部事情。自十年一月二十六日至本年六月五日。凡三十三回。潛入倉庫內竊粟。總額二百二袋。金額千六百餘圓。而郡當局再捕連累者陳城根外數名。嚴重査究中云。

澎湖
火網佳績

火網設爲成績者。因程島公官內島民爲之收入。去年約以萬圓。計至本年之出漁。得利亦屬不少。以地利故。出漁甚近。[illegible]

園浦蝗蟲

[illegible]

雜談
湯文端軼聞

湯文端公金鈞。浙之蕭山人。於乾隆五十九年。擧名試第一。甞出於和坤之關節。然而事前公不知也。因公有鄉人。其女爲人所掠。賤鬻入和坤邸。爲寵妾。其父貧無以自存。聞訊。將往依之。而苦無資斧。將出於自找。公之父勗性慈悱。居恒以周濟爲己務。聞而憐之。給以資。遂得成行。達至京師。父女相晤。且喜且泣。如在夢中。女曰。家貧道遠。胡以得來。其父乃舉湯翁資助之事相告。女曰。是則吾父女相見。皆出於翁之所賜。當報以一官。[illegible]其子已邑庠。倘能引入仕途。亦可爲報恩之地。女然之。遂書公之名於紙。以賣諸於和。和有難色。既而曰。得之矣。是歲。舉行秋試。各省考官既派定。[illegible]浙江正副主考各一。考官知爲和之關節。默識之。試畢。大索諸卷。果得公名。遂領鄉解。翌年會試。公入京師。謁秋闈之座師於私第。詢之曰。子與中堂。是何交誼。公茫然。請問詳。師曰。子當自知之。[illegible]問待問入邸。[illegible]公之飾辭也。公大鴻試致辭曰。門生供房考。但中堂之遠言其人。自問並無一面。頃某師以此垂詢。已覺不勝駭詫。今師亦如之。是必有故。乞官底稱。保稱懷。師稱其誠。因告以和小關節於。至是公始恍然。而莫測所由來。探詢久之。始悉其故乃束裝而歸。不復預試。是歲乙和致關節於春闈主席。榜發。無公名。妾怒。及公名。始知公未入試。妾怒乃解。後和敗。公以嘉慶四年成進士。授編修。朝貴爭欲羅致之。公皆謝不往。皆其直道而行。不屑依附。固已儼之有素矣。

人事

▲文山郡新店庄大坪林人故劉隆修氏。日前去世。訂來十六日。在其自宅擧行告別式。

會事

▲嘉東公學校同窓會。訂來十六日午後二時。於平子日校講堂開會。[illegible]話。茶話會。及其他有拘々之餘興。而出席申込者徵收日。限本十五日。希同校卒業。多數出席。而會費二十錢云。

▲大甲郡大甲街同志俱樂部主催撞球大會。於八日午前九時。在大甲街市場樓上舉行。有臺中淸水沙鹿大安外埔諸團體參加比試。午後二時告畢。結果一等大甲團。二等臺中團。各贈品賞金。上記兩優勝團。各赴大安洋安樂珈琲店。開盃祝賀。然後散會。

商況（十四日）

米況

正米市況前場

▲一期蓬萊米 [illegible]

期米

大阪期米前場

[illegible]

東京期米前場

[illegible]

神戸期米前場

[illegible]

株式

東京長期前場

[illegible]

東京短期前場

[illegible]

大阪長期前場

[illegible]

大阪短期前場

[illegible]

銀塊

倫敦銀塊　現物　一九片一六分九　先物　一九片一六分九

絲況

大阪綿絲

八月限　二〇九、一〇　二〇八、九〇
一月限　二〇一、三〇　二〇一、六〇

大阪棉花

八月限　六六、三〇　六六、四〇

大阪人絹

八月限　六四、六〇　六四、六〇

橫濱生絲

一月限　七六〇、〇〇　七三九、〇〇

砂糖

大阪濟算

新東日買（ＡＸ）二〇四圓一〇錢

大阪現物

[illegible]

玖馬

[illegible]

爪哇

[illegible]

肥料

神戸豆粕

[illegible]

シカゴ小麥

[illegible]

爲替

外國爲替相場

[illegible]

神戸對外爲替

[illegible]

公債

東京國債前場

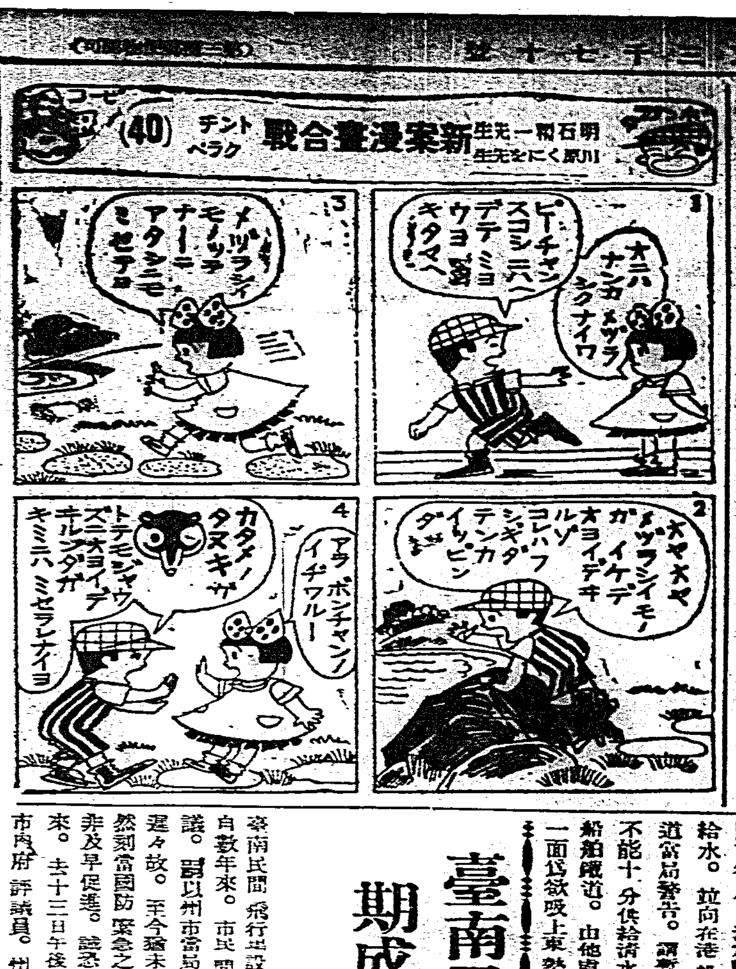
[illegible]

紐育株式

[illegible]

東京銀行實株

[illegible]


新案漫畫合戰　明石一郎先生　川原くにを先生　チントンペラク　(40)
コーヒー
1
オニハ ナンカ メヅラシクナイワ
ピーチャン スコシソトヘ デテミヨウヨ キタマヘ
2
オヤオヤ メヅラシイモノガ イケデキルゾ コレハフシギダ テンカイッピンダ
3
メヅラシイ モノッテ ナーニ アタシニモ ミセテヨ
4
アラ ボンチャン イヂワルー
カタメノ タヌキガ トテモジヤウズニオヨイデ キルンダガ キミニハ ミセラレナイヨ

臺灣日日新報

本刊夕刊共十六頁

發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

[illegible]

契約高 五億四千三百餘萬圓

（昭和十一年七月末現在）

創立大正十二年

富國徴兵

社長 根津嘉一郎

本社・東京日比谷 富國徴兵保險相互會社

日本一の名コンビ！

圍碁大講座

新發賣 豫約募集・全八冊

本講座の內容

[illegible]

☆申込の栞

[illegible]

第一回配本 第一號全國書店にて陳列中

今や碁は實力時代である。[illegible]

鈴木爲次郎・木谷實七段著

ハガキで申込めば 內容見本 進呈す（[illegible]）

東京市神田區錦町一ノ五 誠文堂新光社 代表電話神田二二一六 振替東京四五三四〇

分冊即賣

將棋定跡全集

全六巻

最高の棋書 大特價提供

名人 關根金次郎

誠文堂新光社々長は出版界での愛棋家として知られて居る關係上、要請されて私とも親交がある。その人が曾て棋界の代表的達人を網羅して「將棋大全集」全十六巻を上梓するに當り、私も其内の一卷を執筆したが、今回[illegible]棋界の統一が成るに當り之が記念とする意味で右の大全集中の定跡篇に新改訂を施して、新編纂の下に新版「將棋定跡全集」全六冊を發行するといふ、大いに時機を得た試みと思ふ。で、私も及ばずながら能ふ限りの援助を惜まないつもりである。發刊に際して一言を呈し、本全集の成功を祈る。

昭和棋界の權威總動員

☆全六冊の執筆者と內容☆

- 初心手ほどき 八段 金子金五郎
- 飛落角落定跡 八段 土居市太郎
- 香落定跡 八段 木村義雄
- 平手定跡 八段 花田長太郎
- 平手定跡 八段 大崎熊雄
- 將棋上達法 名人 關根金次郎
- 將棋大觀 八段 木村義雄
- 別巻 將棋新戰術 八段 金子金五郎（本書に限り九月十五日出來 外全部發賣）

名篇揃ひ 將棋定跡研究に指導者として、現在最も完備したるものが本全集である。曾に「將棋大全集」として指將棋篇と共に江湖に送ったが、其後も引きつゞき、一行の[illegible]として數萬部づゝ愛棋家から要求せられた名篇揃ひを六冊すぐって改め且つ別巻一冊を追加して分賣するのが此の「將棋定跡全集」である。

巨頭執筆 棋界統一の現實の巨頭連が全部執筆しているのが本全集である。いづれも親しく夫々の巨頭が最も得意とするところのものであるから、上達指針として愛棋家の座右に缺かすことの出來ないものであることを確信する。

內容懇切 本全集の最も特徴とするところは、各執筆家が申合せの上、誰にも判かるやさしい言葉で、殆ど毎頁に棋譜を挿入し、痒いところへ手の届くやうに說明したことである。故に一々將棋盤を持ち出して本文と對照せずとも、讀んだだけでもメキメキと上達するやうに出來てゐるのも、本全集が多くの人に要求せられる一大特徴なのである。

本書の體裁 四六判總クロース上製各冊五百頁以上 大活字・九ポイント新活字・總振假名付

各冊單價分賣 [illegible]

新版の定價 一冊一圓五十錢の所を昭和十一年九月廿日までに左の如く大特價にて提供

特價大提供 [illegible]

全六冊全六圓 [illegible]

特別贈品 全六冊一時揃へて求めの方に[illegible]「將棋ハンドブック」贈呈

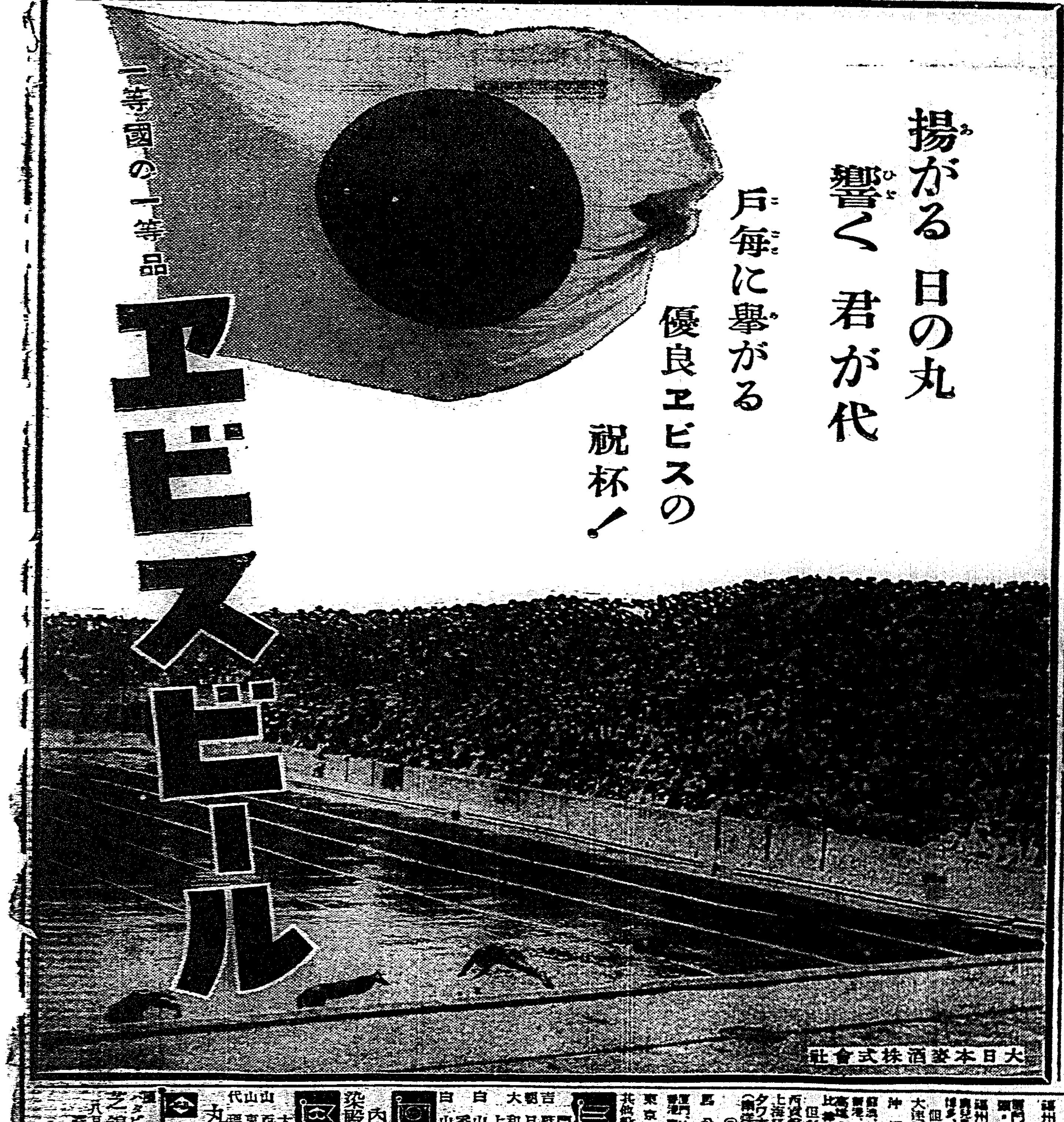
記念發賣

將棋ファン必携ポケット型手合せ記錄用の便利至極なノート

將棋ハンドブック

內容 [illegible]

三六判横型 百七十頁 定價 金六十錢 送料六錢



一等國の一等品
エビスビール
揚がる 日の丸
響く 君が代
戸毎に擧がる
優良エビスの
祝杯！

大日本麥酒株式會社

●痛打一撃 形勢逆轉！堂々 頭痛を壓して ノーシン 凱歌を奏す●

本月抽籤當籤番號表

（[illegible]）

支拂開始・昭和十一年九月一日

支拂場所・各郵便局各代理店並

日本勸業銀行臺北支店

勸業債券 9 （壹千圓）40476 （五百圓）18058 19920 21847 26421 16 （壹千圓）3329 （五百圓）28701 （壹百圓）7867 12335 18383 21 （壹千圓）25982

（五百圓）34907 （壹百圓）1512 9498 20762 21708 31223 26 （壹千圓）11074 （五百圓）14163 （壹百圓）3001 15770 20485 32044 66702 30 （壹千圓）39368 （五百圓）68862 （壹百圓）20066 41553

44080 46231 59932 繰上償還全部 47 （壹千圓）20694 23193 56126 73052 77408 （五百圓）4105 17182 23186 49872 99082 （壹百圓）6211 13823 17768 27763 27966 28868 31260

32837 33738 43928 49688 50831 54993 58694 60461 63643 71967 84078 87460 87544 90516 91870 92209 93672 96142 繰上償還全部 64 （貳千圓）26408 36919 56058 63971

78072 2386 4375 5765 11793 15104 16746 17948 19202 21727 24165 27196 28989 37233 38258 40111 53716 60179 60317 63308 73383 79089 79457 80330 80761 95044 67

（貳千圓）73759 （壹百圓）1679 16670 57790 93063 96264 72 （貳千圓）13579 （壹百圓）11802 19956 40172 61433 94563 74 （貳千圓）31443 （壹百圓）32547 36127 42147 55308 60883 74368

77702 76 （壹千圓）93147 （五百圓）36519 （壹百圓）37860 40214 51098 79803 92122 78 （壹千圓）78708 （五百圓）58900 （壹百圓）4845 30709 36245 44507 68102 87 （五千圓）1862 （壹百圓）5958 13648 20680 29379 29523 49688 50524 59664 60334 88771

割引 6 （壹千圓）13259 （壹百圓）212 309 25661 47166 54098 57985 64882 83935 83975 99155 貯蓄復興 2 （壹千圓）492 （五百圓）31242 35620 （壹百圓）3701 21718 28175 29372 33492 41585 46887 47630 86466 8

割増金（壹等）[illegible] 9513 （貳等）[illegible] 12759 23340 34785 35277 50392 66940 71470 78251

勸業債券第四拾七回同第六拾四回ハ本月一日繰上償還抽籤ヲ執行シタリ

改正臺北市全圖（定價金壹圓）

發賣所 臺灣日日新報社商事課

臺灣放送局放送中！是だ！嵐の感激！教育物語！

甲子さん上太郎さん物語

上澤謙二先生著 四六判上製 定價一圓五十錢

[illegible]

內地で出版界のレコードを作りつゝある問題の書！家庭に學校に！

新幼兒ばなし 三百六十五日 上澤謙二先生著

幼兒に讀んで聽かせるお話 上澤謙二先生著

[illegible]

東京市麹町區下六番町 厚生閣

實用新案特許 チューブ入

花柳病豫防藥 レーロー

滲みず痛まず・安全に豫防

[illegible]

繰上償還勸業債券支拂開始廣告

第四十七回及第六十四回勸業債券ハ本月一日繰上償還抽籤ヲ了シ來ル九月一日ヨリ全額支拂開始可致候ニ付當行本支店各地代理店竝ニ郵便局ニ於テ至急元利割增金御受領被下度候

追而本債券ニ付テハ繰上償還期日以後ノ利子ハ御支拂不致候

一、二等割增金附當籤番號ハ左記ノ通リニ候

第四十七回

一等割增金壹千圓附 第貳〇六九四番 第貳參壹九參番 第五六壹貳六番 第七參〇五貳番 第七七四〇八番

二等割增金五百圓附 第四壹〇五番 第壹七壹八貳番 第貳參壹八六番 第四九八七貳番 第九九〇八貳番

第六十四回

一等割增金貳千圓附 第貳六四〇八番 第參六九壹九番 第五六〇五八番 第六參九七壹番 第七八〇七貳番

二等割增金壹百圓附 第貳參八六番 第四參七五番 第五七六五番 第壹壹七九參番 第壹五壹〇四番 第壹六七四六番 第壹七九四八番 第壹九貳〇貳番 第貳壹七貳七番 第貳四壹六五番 第貳七壹九六番 第貳八九八九番 第參七貳參參番 第參八貳五八番 第四〇壹壹壹番 第五參七壹六番 第六〇壹七九番 第六〇參壹七番 第六參參〇八番 第七參參八參番 第七九〇八九番 第七九四五七番 第八〇參參〇番 第八〇七六壹番 第九五〇四四番

昭和拾壹年八月

株式會社 日本勸業銀行

[illegible]

大阪商船

◎基隆出帆 [illegible]

近海郵船

門司神戸行 吉野丸 八月十七日前十時發 朝日丸 八月廿二日前十時發 大和丸 八月廿六日前十時發

上海內地行 白山丸 八月十六日前九時發

香港欧州行 白山丸 九月廿三日後四時發

辰馬汽船

內地行 染殿丸 八月十五日

大連汽船

大連直行 山西丸 八月十九日前十時發 山東丸 八月廿九日前十時發

代理店 丸一組

[illegible]

ジャバ・チャイナ・ジャパン・ライン

[illegible]

[illegible] 商行

國府と北支中央化工作

救亡最低限度論漸く展開か

一

西南派を今や殆んど全く征服し盡して其の地歩を強化した蔣介石氏は矢して其の鋒鋩を轉じて鋒を北支に向け彼一流の工作を開始した。即ち最近に至つて山東の韓復榘氏に對し中央化工作の壓力が俄かに加はりたるが如き今や明白な事實である。現に今西南の反中央運動はそれが他愛もなく瓦解に歸した今日に於ては寧ろ蔣の獨裁強化に終りたるものと謂ふべく其の反面に於て蔣の西南問題の鮮かな解決は北支府側の陣營に心理的にも甚大な動揺を來したであらう事は否めないのである。斯くの如く對内的には中央化工作が政治的にも經濟的にも成功を收め、一方對外的には歐米諸國との提携工作が軒輊に躍歩した觀があり、殘されたる問題は對日關係あるのみである。而して北支に對する中央化工作こそ國府の對日方針の片鱗を示すものとも觀られるのである。

二

此の内外に於ける有利なる情勢を背景として國府が日支關係を如何いふ方向に誘導するか？所謂日支關係の調整を策するか或は又新たなる對日抗爭に出づるか蔣介石氏の眞意が那邊にあるかといふ事は今日に至るまでの其の動向を綜觀するとき贅論は言はずして明かであらう。一體日支關係の正常化に就いて大局的見地に立脚する日本の要望の通り國府にしても蔣介石氏にしても眞面目に考へたる事ありやといふとそれは全く疑ひなきを得ないのである。日支關係に對する支那の關心は固より深いものがあるに相違ないけれどもそれは彼等の所謂現狀回復を中心とするものであつて我國の意圖するところとは相距る事甚だ遠いものがある。國府は西南派の抗日の一面を清算して交渉に向つて全面的に妥協する事を意味するものでない事は勿論である。二中全會に於ける南京政府の和平論乃至犧牲論こそ、その眞意を表明するものに外ならない。

三

「犧牲未だ最後の關頭に至らざれば輕々しく云はず然れども和平の限度を超えれば犧牲の爲に生存を求む」なる外交方針は日本に對する關係に於て最も深き意義を藏するものであらう。所謂抗日救亡最低限度の方策に就いても、最後の犧牲の時を豫知しつゝある事が指摘される。それは邦交敦睦令發布の時に於ても既に豫期されてゐたものと言はなければならない。斯くの如き國府の指導精神の下に於て支那の國民意識は釀成されて來た。辛亥革命以來二十有五年、表面的には兎も角内面的に對日意識は今日に於ける程理論化した事はないと言つても敢て過言ではない。

四

蔣介石氏は西南の抗日論に對して外交と軍事の關係に於て中央は中央としての方針と準備がある事を示唆してゐる。現實的抗日論を一蹴した所以は茲にある。此の點に於て蔣介石氏は常に冷靜なる打算に終始する。即ち抗日的先擧と抗日的實戰とを明確に切り離して策を講じつゝあるのだ。此の結論方針の下に支那の國民意識の實戰せらるゝ事は日本として敢て恐るゝには當らないが兩國の國交調整上に於て、從つて又東亞の平和保持の上に於て憂慮せらるべきものである事は勿論である。抗日的九害にのみ囚はれる事は現在の國府の拒否するところである。先づ自強の途を講じて然る後行動するといふ飽くまで冷靜な現實的な政治が蔣の獨裁強化によつて愈よ其の餘從を強ほさんとしつゝあるやに見られる。

五

斯くの如くにして其の鋒鋩が北支に現れるに至つたが之は豫定の行動に過ぎないであらう、唯冀察政權或は山東の韓復榘に對する中央の壓力が愈よ加はるとき而もそれが對日攻勢を意味するものである事を想ふとき冀察兩國と支那との摩擦は免れ難いであらう、之を未然に防止するの途は賢明にして有效強力なる外交工作である。北支の特殊性、冀察政權の存在理由に就いては今更多言を要せぬ事であり、國府の容喙を容さず日支兩國の國交を軌道に乘入れる爲めには經濟提携なり支那の面子を尊重するも宜からうが、結局は日本の東亞安定勢力たる實を示し彼の動向を洞察して局面を積極積極的にリードしなければならない。徒らに我に抗し難きを知らば打算的な蔣政權は三原則の承認に[illegible]はずもがな對日方策を更に轉向するであらう。

外交陣を強化し對支政策建直し

川越大使を中心にして

先づ北支の經濟提携を再檢討

【東京十四日發】川越駐支大使は十二日上海發北支打合の途に就いたが濟南、天津、北平等で田代駐屯軍司令官、喜多武官、宋哲元氏等日支要人と會見後二十二、三兩日に亘り天津で[illegible]事情を聽くに決定した旨外務省に公電があつた。同[illegible]には西官局、武藤書記官（北支）田尻大使代理、橋本海軍代理等の意見を求め有田外相の對支方針を傳達●とともに

一、北支の新事態に適應する對支政策の建直し

二、北支に於ける日支經濟提携の具體策

の諸點に就き協議を遂げる方針と解され[illegible]北支經濟提携に北支政府[illegible]の諸問題に就き[illegible]外務、陸軍、海軍三省より調査員の名目で夫々大田事務官、陸軍[illegible]中佐、中村中佐を北支に派遣するに決定、三氏は十四日午前九時東京驛發[illegible]の豫定で現地に赴いた

中南支領事會議續開

上海に中南支總領事會議を開き今秋の日支交渉開始を前にする重要協議を遂げる方針である

（東京十四日發）川越駐支大使は北支視察後更に上海に中南支總領事會議を開き今秋の日支交渉開始を前にする重要協議を遂げる方針である

マドリッドは全く革命軍の重圍に陷る

隨所で政府軍を擊破し

主力艦二隻を擊沈

【パリ十三日發同盟】スペイン内亂の戰況は八月始めから膠着狀態で政府軍革命軍が一進一退を續けて來たが、十二日朝以來北部の革命軍が各戰線に亘り活潑な進擊を開始し隨所に戰果を收めてゐると傳へられる。南方戰線ではフランコ將軍麾下の土民部隊が政府軍の根據地マラガに進擊、十三日朝來ギリアロ河河畔の激戰に於て政府軍を散々に擊破しマラガの北方約五十キロウアンテケラの戰線を確保したと謂はれる、右戰線に於て政府軍の戰死者は無慮三百に達した、一方革命軍の爆擊機數機はマラガ港に碇泊してゐる政府軍の主力艦ハイメ・プリメロ號に爆擊を加へ遂に同艦を擊沈し更に別動革命軍はバダホス上空に出現リーフレットを撒布して政府軍に降服を勸告した、北方戰線に於ては革命軍はビスケー灣頭の要衝サン・セバスチアンを包圍、近郊十五キロに戰線を布いて十三日猛擊を開始し猛烈な砲火を浴せて居り革命軍の軍艦アルミランテ・セルヴエラ號も十三日未明サン・セバスチアンに入港「十三日夜半迄に降服しなければ砲擊を加へる」旨の最後通牒を政府軍に叩き付けたと傳へられる、首都マドリッド北方に於ては革命北軍がグアダラマ峠の要衝を占據して南軍の進出を待つてゐるが南軍も首都の東北方五十キロの地點に迫りサラゴッサ街道の要衝グアダラハラを占據し北軍との間に完全な連絡を確保したと傳へられる、斯くしてマドリッドは事實上全く革命軍の重圍に陷つたが攻擊を前に北軍總司令モラ將軍は十三日突如飛行機でセヴイリアに乘込みフランコ將軍と會見し最後の作戰打合せを遂げたと云はれてゐる

内亂不干渉協約の前途樂觀を許さず

フランス政府に憂色

【パリ十三日發同盟】スペイン内亂が重大化すると共に佛國政府は唯一の局面打開策として不干渉協約案を關係各國政府に提唱したが各國政府の態度は[illegible]協約案の前途は容易に樂觀を許さぬ有樣である。究極するところ各國政府は革命軍が近く決定的勝利を收める事を豫想し不干渉協約に[illegible]する[illegible]支持を[illegible]してゐると見られる、佛國政府は特に英國政府の援助を要請してローマ、ベルリン[illegible]にリスボン各首都の外交機關を督勵し[illegible]イタリー、ポルトガル[illegible]が三國政府の態度に[illegible]となつてゐるが未だ何等の成果なく、且つ國内においてはファッショブロックの革命軍援助に輿論の激昂甚だしい爲め内治外交上の重大難局に逢着するに至つた、佛國政府當局は來る十七日迄に不干渉協約案が成立しない場合公然スペイン政府を援助する意向とさへ傳へられるが、英國政府も國内の政情から和協工作以上に深入り出來ぬ實情なのでスペイン内亂を繞る國際情勢は遽に豫斷出來ず、佛國政府に於ても難色深きものがある

助けて呉れ―

西國政府がラヂオでSOS

【マドリッド十三日發同盟】スペイン政府は十三日ラヂオを通じて[illegible]フランス・オー・ニ[illegible]スを發し[illegible]

電力國營案を兩相が熟議

十四日會見して

【東京十四日發】[illegible]

藏、農兩相會見

【東京十四日發】馬場藏相は十四日午後三時首相官邸に島田農相を招き農林省提出の新規要求、農村共濟制度、肥料[illegible]計畫の國策並に新規要求の内容に就き詳細に説明を聽取し更に馬場藏相より來年度歳入計畫の概況及び税制改正に依る増收其他につき説明あり約一時間に亘り懇談[illegible]一致した

國策に關しては全く白紙狀態

首相と相談して第二の工作へ

折衝を終へて　馬場藏相談

【東京十四日發】潮、島田兩相と會見後馬場藏相は左の如く語つた

今日潮[illegible]相及び島田農相と會見して兩相の國策要求を聞いたので各大臣との個別的折衝も之で一巡した譯である、各大臣と重ねて會ふかどうか判らないが明日（十五日）午前中或は廣田首相と會ふかも知れない、自分は電力國營案に限らず總ての國策に對して好意をもつて臨んでゐるので自分の態度は全く白紙狀態である、今後國策要求をどう取扱ふか國策問題をどう進めるか來週からどんな方法に入るかは首相と相談の上決めることになるだらう、陸海軍大臣とは既に概算要求が提出されてもすぐ會ふかどうか未定である、特殊歳入計畫に關する説明は極めて概略的に各大臣に話しただけで要する各大臣の説明を聞く方が中心だつた譯である

統制法の外地適用

商相が必要を暗示

十四日の定例閣議で

【東京十四日發】十四日の閣議は午前十時二十分より永田町首相官邸に開會、廣田首相以下全閣僚出席、先づ有田外相より[illegible]地方における水害狀況を報告し「今回の水害は却つて同地方の米作に有利なる見込みである」と説明し次で小川商相より人絹統制問題に關し最近業界の内部情勢から價格の[illegible]任務を來したので商工省では統制法を適用する方針で各社に對し[illegible]昨年[illegible]成立した、然し統制法の外地適用問題はセメントに勿論であるがその以外の色々の商品につき[illegible]の必要もある[illegible]と商工當局の方針を暗示せる説明をなし各閣僚の諒解を求め同十一時四十分散會

燃料國策案には陸軍も大賛成

陸相が商相に表明

【東京十四日發】小川商相は十四日午前九時三十分寺内陸相を訪ひ商工省の立案する燃料國策案につき説明、種々意見を交換、午前十時辭去したが陸軍としても國防上同案の強化充實を要望しつゝある關係上同案の確立に極力協力する事となつた、而して本問題については既に陸相より廣田首相に國政一新の一綱目として提示してあるがその内容は左の如し

一、代用燃料については石炭液化、合成、低温乾溜、酒精各種工業を適當に按配して急速なる工業組織の完成を希望す

二、日滿一體主義に依り適當なる政策を取り兩國の資本、原料、運輸、市場の統制を確保すべきである

三、内地外地滿洲國間の石炭について有機的な統制を加へる

四、酒精混用強制法を實施すると共に原料たる甘藷、馬鈴薯、木材、植物纖維の利用に努め工業の農村化地方化をも合せ行ふ

五、化學的設備を速かに完成する

六、大衆瓦斯自動車の普及を計る

七、以上實現のため[illegible]結が必要であり、率先して燃料工業に當るものに對し軍部は積極的支援を與へ、保護助長策を講ずる

羅津要塞司令部

十五日から開廳

會寧飛行團司令部は延期

【京城十四日發】朝鮮軍司令部發表　羅津要塞司令部及び會寧飛行團司令部は八月十五日より開廳することとなつた【京城十四日發】朝鮮軍司令部發表　會寧飛行團司令部開廳は延期す

バルボアの裝備強化に決定

米國政府が契約締結

【ワシントン十三日發同盟】米國政府はパナマ運河地區のバルボアの裝備を強化するに決定十三日パシフィックブリッヂ社との間に五十萬九千ドルで船渠、[illegible]設備[illegible]の契約を締結した

内務局と財務局

大に論戰を行ふ

國税一部の地方委讓に關し　きのふ税制整理準備委員會

税制整理準備委員會は長官の上京を前に控へて久しぶりで十四日午後二時より平塚長官、小濱内務、嶺田財務局長、川村警務局長、中島主計、石井地方、江藤稅務、高橋文教各課長、松野、中尾、國弘各事務官、佐藤理事官出席の下に長官公舍に於て開催され、財務局より國税、内務局より地方税の各改正局案を提出、夫に基き内務局側は地方の財政實情を[illegible]にして國税一部の地方委讓を主張し、財務局は租税の本質より之に反駁、石井地方課長が財務局の中島、江藤兩課長を向ふに廻して論戰をかはされたが、此税制整理の基準となるべき内地の増税案が決定してゐない爲何等結論を見る所なく午後五時散會した

國策に抗して營業を繼續するか

期限付て回答を求む

局營バス南部買收正式交渉は十四日總督府會議室に於て行はれ、[illegible]それぞれ買收價格を申し渡されたが何れも滿足せず金額再査定を要求して回答の保留を避けて退出した、局當局に於ては各社に對して八月二十五日迄を期限として見舞金を受けて解業するか、或は國策に抗して從來營業を繼續するかの回答を求めたる一方直ちに開業準備を進める事となり九月三日頃々しく開業式を舉行する豫定であると、見舞金申し渡しを終へて[illegible]課長語る

民業者の要求は全部で五十萬圓にもなるが、どの樣な算盤を彈いてもそんな數字は出ない、局で査定した見舞金は多くはないが決して少なくはない、要求額と交付額に大分距りがあるので今すぐ手打ちとは行かぬだらうが決裂することはあるまい

新辯護士會は今月末に臨時總會

安保會長が辭表提出

辯護士令は總督府の律令を以つて今年四月一日から實施されて居り、本令の定むる所に依り臺北辯護士會も六ヶ月以内即ち九月末日までに設立せねばならぬ事となつた、新令に於ては辯護士會を公法人として法人格を有たせる事となつてゐるので、[illegible]辯護士との三者中の辯護士會の地位がより權威を持つ事となり、從つて新令に依る會則の決定に當つても極めて慎重なる態度が要望されてゐる、然るに新會則を繞つては最初の委員に依つて作成されたる原案と次回の委員に依つて作成されたる案と恰も二つの案が出來てゐるといふやうな有樣で、その間種々なる經緯のありし所は當時報道された通りである、何れにしても辯護士會としては來月末日までには設立させねばならず、且つ新會則は總會で決定したる上總督の認可を要する事になつてゐる關係上、會則決定の臨時總會は本月末ごろには開かねばならぬが、この臨時總會を前にして會長安保忠毅氏は豫ての聲明通り十四日金子副會長の許に辭表を提出した、安保氏としては大正十五年以來十年間に亘つて會長の職に在つたので、今年五月、任期滿了を機會に勇退を申出で後進に道を讓らんとしたの[illegible]選舉されたので、會長としての事務的處理の付くまでといふ事で暫定的に留任したのであるがその後事務的處理も大體濟んだので、この機會に斷然辭任し度いといふと、今一つは來るべき新會則決定の臨時總會に當つて前案を中心として對立的形勢や感情があつては面白く無い、特に今度は法人格を與へられたる最初の辯護士會を創立するといふ時代の會合であるから、全然丸裸となつて辯護士道の爲めに奉仕し度いとの二つの理由に出發したものと見られる、而してこの辭職表明[illegible]につき夫々重要視する人々の間にも今度の總會だけは圓滿に進行させ度いとの有力なる意見も出てゐるらしいから安保氏の辭任が契機として兩派の人々相俟つて或は[illegible]の如きものの統一となり、その部分的空氣に依つて、役員の選舉も成るべく圓滿を期し、輝しき新辯護士會の誕生を見るのではないかとの形勢になりつつある

衆議院議員歡迎會

きのふホテルで

來臺中の衆議院議員小山、大口、小西、西岡、佐藤、金井、佐保、中村、山口の諸氏歡迎晩餐會は十四日午後六時半より鐵道ホテルに[illegible]

[illegible]變化する市の必要を力説し、華僑千日の發展と將來性につき氏一流の見通しをなし共鳴裡に一轉して川村總督時代總督自ら南洋視察に出掛けるばかりの計畫ありしこと等に及び約二十分間所懷を開べ食後更に歡談を交へ九時半散會した（寫眞は會場）

議員團けふ離臺

來臺中の衆議院議員團の小山、大口、小西、佐藤、金井、佐保、中村、[illegible]

[illegible]

臺拓幹事を總督が招待

臺拓の出資[illegible]中川總督は十四日正午[illegible]石井地方、山本法務、須田商工、西村山林、江藤稅務、山岸金融、長尾文書の各課長を官邸に招待して午餐會を催した

大田大使が辭意を表明

【東京十四日發】十三日夜歸朝した大田大使は十四日午後外務省で有田外相と會見し、[illegible]べたる後後進に途を讓るため今回辭職を決意したい旨正式辭意を表明したので重光新大使のアグレマン到着後正式決定を見る筈である

人事

▲中[illegible]　[illegible]の用件にて十五日上京（[illegible]まで直航）

★シナチク★

[illegible]

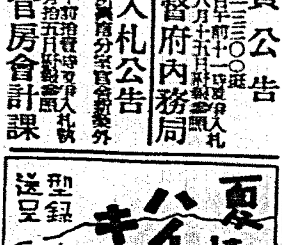
拜啓愈々御清榮之段奉賀候
陳者今般三井合名會社經營ノ農林事業ヲ一括分離シ新ニ日東拓殖農林株式會社設立セラレタルニ伴ヒ當所亦日東拓殖農林株式會社臺灣出張所トシテ業務一切其儘繼承經營スルコト相成候間右御諒承被成下度尙ホ此機ニ際シ從來ノ御懇情ヲ深謝シ併セテ今後共何卒合名會社臺灣出張所同樣格別ノ御高援ニ預リ度偏ニ奉願上候
先ハ右不取敢御挨拶申上度如斯御座候
昭和十一年八月
三井合名會社臺灣出張所
株式會社日東拓殖農林臺灣出張所

毎度御引立にあづかり難有御禮申上げます就ては本日全館貸切滿員に付き申込以外の御客樣には甚だ乍勝手左記の時間中御斷り申上げます右謹而御通知申上ます
時日　八月十五日午後二時ヨリ
翌十六日午前十時マデ
溫泉旅館　御料理　草山　大屯ホテル
電話草山三三番

看護婦　免許狀所有者　本人來談
基隆市日新町海岸通　西山小兒科醫院

購買公告
一、[illegible]一三三〇〇挺
一、八月二十五日午前十一時[illegible]入札
[illegible]
總督府内務局

工事入札公告
一、[illegible]工事
八月廿五日午前[illegible]
總督官房會計課



夏はハイキング
型錄送呈

本日夕刊共十六頁

銷夏鎖談　讀者に聽く ㉑

一、新財源調達の途如何（所得税新税、物税は何か適當か）
二、臺灣拓殖會社に對する希望
三、ボロ儲けと大和物精（實話に限る）
四、私の感謝と不平（實際生活についての）
五、私の趣味、健康法、趣味、好きな人物

臺北市　津久井牛二郎

一、新財源調達に就て

新財源と云ふも結局は根本的に税源の改正を必要とすると思ふ。砂糖消費税又は之と同性質の砂糖消費税の如きものは戰時下までは生活必需品にして之に今日以上の負擔を課すは不可、他面税源を一段に擴大するならば今日の税率以下とせず市民税に至つては改革が必要なり現行法規の不備に[illegible]

同族會社を認めて居り又[illegible]名實ともに一致してゐない[illegible]金の受領者と支拂者が一致せず一面金持は會社を組織して名義のみの株主を作り合法的に脱税し得る途が充分にあつてこれを個人所得の場合に比すれば甚だ不公平である出來得れば所得税は廢止し財産税一本でゆき[illegible]法人税とした[illegible]已むを得ず所得税を存置するならば同族會社の株主は株に應じて共有してゐる場合の個人所得と看做して同一方法で[illegible]すること及び株式は必ず記名式とし、その移轉は登錄に因り効力を生ずる事に改正して之を取締ること[illegible]必要である、又臺灣にも家屋税が設けられ[illegible]や市街の間地には何れも家屋税[illegible]の[illegible]を行ふことが必要である

二、臺拓への希望

臺灣拓殖會社は設立の趣旨に於て營利を追ふことなく[illegible]土地改良の如き大企業でなければ出來ぬ事に力を注ぐ可きで[illegible]らに大計畫に走り何十年後に利用するかも知れぬ状態に[illegible]保留して生產國策の[illegible]を止むるやうな事があつてはならぬ須らく數年間に開拓し得る[illegible]にとどめ[illegible]民間の開拓に任せ寧ろ[illegible]の民有地改善に力を注ぎ[illegible]移民は先住者を壓迫せぬ様にせよ

三、ボロ儲けも大損もなし

四、平凡にしてなし

五、（イ）毎日必ず働くこと（ロ）任事が健康法、二食主義にして晩酌を樂しむ（ハ）晩酌つれづれしのザル碁（ニ）永井柳太郎、エフソリー[illegible]

臺北　大山彦熊

第四問　明治大正昭和の御代を經て今日茫無事故に浴し生活し、殊に昭和の御代に至りて國威益々隆昌に向ひ明治初代には東洋の一孤島と見做されし日本帝國が、過去の經驗を經た世界大強國の一たるを確認されたる上文明の設備一として具備せざるものなく、太平の御代を謳歌する[illegible]

林將治

五、イ、[illegible]修養書
ロ、[illegible]
ハ、[illegible]
ニ、[illegible]

五、私の……

ハ、趣味…私は内地で永年水力電氣事業にたづさはつて來たので[illegible]を跋渉する機會が多かつた、南北アルプスと云へば信州、飛山[illegible]に連亙してゐる山嶽を指すのであるが、此の兩國の高原地帶に殆んど隈なく跋渉した、白山、立山等に北アルプスとは離れて屹立してゐるが、之らも征服したし、各地の名所、舊跡も一通り見て廻つた、朝鮮の水力調査にも參つたし、國立公園も五つ大つ見るを得た、これは自分の職務柄自然に得た役得とも云へるが、又一つは健脚のお蔭であると思ふ、自分の職分に盡すと共に山水の自然美を觀賞し人跡未踏の地を探る快味は得も云はれない、斯くして私の健康は保持せられ今迄で病氣らしい病氣に罹つたことがない、此の山嶽跋渉は私の大いなる趣味であり而も實益を兼ねた趣味である。

此の外に小唄、圍碁、ゴルフ等があり下手乍ら何でも一寸やつてみるといふのが私の癖である

二、好きな人物……九州帝大教授、工學博士吉田德次郎氏こそ私の好きな人といふより寧ろ尊敬する人物である、土木の權威者でコンクリートの大家であり、私とは同窓だが、私個人としては氏に敬へらるるところが少くない、昨年一度來臺、親しく日月潭水路を視察したが、本年七月未再び來臺、水裡坑の第二發電地帶を見て本月十日離臺した、水道の土木工事にも一見識を有する高學者であり廣く世人に紹介したいと思つてゐる

殖產關係の低資要求額

六十七萬四千圓と査定さる

昭和十一年度[illegible]のうち殖產局關係の分は此の程査定を終り[illegible]に提出された、殖產局の査定額は左の如くである

州	査定額	件數
臺北	一五七、〇〇〇圓	九
新竹	七〇、〇〇〇	五
臺中	一二〇、〇〇〇	五
臺南	一二〇、〇〇〇	二
高雄	三〇、〇〇〇	二
臺東	一〇、〇〇〇	一
花蓮港	四〇、〇〇〇	三
計	四三七、〇〇〇	一七

右は花蓮港に農會が一つ含まれてゐるだけで他はすべて產業組合である、尚右の外に米穀統制組合の倉庫建設資金として二十三萬七千六百圓を要求した

漁業用鹽の引下げ

大藏省の英斷で關東鹽配給

【東京電話】農林省では水產物加工に使用する内地鹽が、最近高價なる為輸出向漬鹽の如きは漁村地方に[illegible]の懸念有ニガリ[illegible]濕氣を吸收してカビを生じ、商品價値を喪失するに至るものも少くなく且つ、鹽代が價に[illegible]する事實に鑑み保秀にして廉價たる外國の配給方に就きかねて大藏省專賣局と接衝中であつたがこの程大藏省に於てもその非を悟り、漁村更生の為一瓩拔くことに決し、大日本鹽業から内東州[illegible]を買上げこれを鹽加工用として配給することに決定した

關東鹽

を右鹽加工用に限り目下[illegible]一圓七十錢と云ふ非常[illegible]を以て配給せんとするものである、而して全國漁村に於て漁業用に使用する鹽は約五六千噸に上り内[illegible]約二萬噸内外と見られるから關東州鹽の[illegible]流漁獲の配給によつて漁村の利す[illegible]

加工原料

たる鹽の二倍にも[illegible]

三井銀行頭取

今井氏就任

【東京十四日發】三井銀行取締役會長万代順四郎氏辭任に伴ひ三井銀行では十四日代表取締役會において互選の結果、常務取締役今井利喜三郎氏が取締役會長に就任し常務取締役を兼務する事となつた

製品檢査

は行はない

る限は相當大なるものがある、而も從來特別用鹽規制によつて製造する製品についてはその使途確認の見地から大藏省に於て製品檢査をしたものであるが、今回配給せんとする關東州鹽洗滌鹽は右規則によらず一般許可を以て配給する特典が與へられたので

一方農林省では右の決定回答により早速來る八月二十四、五兩日に亘り全國府縣の水產加工關係代表を本省に招集して加工鹽勵の打合會を開催、席上關東州鹽洗滌鹽の配給につき詳細説明の上使用量を取纏めてこの配給を仰ぐこととなつた　尚大藏省專賣局では漁業組合又は漁村指導組合に配給を希望してゐるので農林省としてもその意に沿ふべく共同購入の指示を與へる意向である

臺中米價（十四日）

蓬萊米一二圓二七錢、在來米[illegible]

日東拓殖農林

臺灣出張所

内部組織の變更と人員異動

三井合名會社の臺灣出張所が既報の如く日東拓殖農林會社臺灣出張所と看板を塗替へたについては同所の内部組織を一新すると共に一部人員の異動を行ふこととなり從來の出張所長大島宗太郎氏が[illegible]取締役に昇進した結果所長代理の増田虎藏氏が所長に昇進したことは既報の通りであるが、内部組織は從來の事業係と庶務係を併合して事務係とし計算係、會計係、庶務係を併合して庶務會計係とし所長の下に右二つの係長と仕上工場長を置き事務係主任は工場長竹内基治氏が兼務し庶務會計係主任は從來の會計係主任蔵秀明氏が之に當ることとなつた、而して從來の庶務係主任福井直氏、商務係主任井上奈二氏、計算係主任柴武一氏及商務係の小川四郎氏は東京本社に轉し井上氏は十七日の吉野丸で赴任し福井、柴、小川の三氏は本月一時は仕上工場長をやつてゐた又福井直氏は三井合名の臺灣出張所にあること實に十三年に及ぶ功勞者である

肥料組合（臨時）總會

平穩裡に終了す

役員は官廳で指名す

役員總辭職に依り後任役員を選舉するための臺灣肥料輸移入同業組合臨時總會は十四日午後三時半から臺北市明石町の臺灣鐵道會館上會議室に於て開催された、辻州勸業課長その他官廳側多數臨席、組合員は總數四十八名中本人出席二十四名、委任狀十七名計四十一名出席した、前頭取江本建起氏が議長として開會の辭を述べ、更に定款の手當により前組合長酒井政一郎氏を議長に推して議事を進む、酒井議長席に就くや

役員の總辭職は役員である三井三菱兩支店長が更迭されて役員缺格となり、その上二、三役員の辭職申出あり、加ふるに肥料界は重大問題が傳へられてゐる際である為、殘りの役員は責任の重大さを痛感して茲に總辭職を決意するに至つたものである

と總辭職理由を明かにして後任役員の選舉方法を諮れば滿場一致で同意を得、続いて當局より官廳側に一任したいといふ動議が出て、席上全員の同意を求めて滿場一致の同意を得て動議は成立し、ここで會席の辻課長、酒井前組合長、并内藤十三人を指名するため十分間休憩の後辻指名課長より

松原佐一、松本將吉、齋藤政二、増田卓一、河村義、竹内義治、村上一郎、廣田正平、陳金木、莊炳崑、周再興、周福、黄山竹松、魏清德、何傳

ら十六名を指名、内野魯臣が名乘を了した、商組合長は酒井政一郎氏、副組合長は陳金木氏と唐田正平氏が推されて何れも重任した

臺灣の蔬菜生產高

一千三百萬圓

前年より二百萬圓增

殖產局農務課調査によれば昭和十年中における本島蔬菜生產高は左の如くである

昭和十年本島蔬菜生產

種目	收穫高	價額
	千斤	千圓
大根	[illegible]	一、[illegible]
大芥菜	[illegible]	一、[illegible]
ニンニク	[illegible]	一、〇二二
サトイモ	[illegible]	[illegible]
メマナ	[illegible]	[illegible]
ネギ	[illegible]	[illegible]
西瓜	[illegible]	[illegible]
豌豆	[illegible]	[illegible]
芹菜	[illegible]	[illegible]
シロウリ	[illegible]	[illegible]
サケナ	[illegible]	[illegible]
ショウガ	[illegible]	[illegible]
ニラ	[illegible]	[illegible]
ナス	[illegible]	[illegible]
キウリ	[illegible]	[illegible]
豌元豆	[illegible]	[illegible]
甕菜	[illegible]	[illegible]
トウガ	[illegible]	[illegible]
南瓜	[illegible]	[illegible]
馬鈴薯	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
前年に比し增	[illegible]	[illegible]

即ち十年は總額一千三百四十九萬圓餘で前年に比し二百二萬圓餘の增加を示したが、之は主として蔬價の値上りに基因するものである、右各種の蔬菜中五十萬圓以上のものについてその主要地を擧げれば大根は新竹州下で全體の四分の一、オウカラシナも新竹州が三分の一、其の下同樣にしてニンニクは臺南州三分の一、サトイモは臺南州四分の一、ネギは臺南州四分の一、サヤエンドウは臺南州三分の一、芹菜は臺北州三分の一、シロウリは臺南州三分の一、サケナは臺北州三分の一となつてゐる

神戶芭蕉市況

【神戶電話】四國五十錢から五圓前後を呈してゐたバナナ市況も内地西瓜の出廻りに壓押され氣味にて神戶にては再度二圓臺に落込んだ、明日丸節相場は次の通りである

神戶市場　最高　最低　平均

時事解說

金融統制の第一步

銀行の單一化

地方經濟は寧ろ退化せん

馬場藏相は就任以來かねて標榜せる金融政策の一環として「銀行の單一化」に邁進せんとする決心のやうで、既に地方銀行の單一化は兵庫縣の七銀行合同に於て最も顯著な實例が示され又勸業銀行と農工銀行の合併についても近く最後の段階と東京府農工銀行の合同で最も

典型的な

表現を與へられた。しかし、この銀行の單一化は經濟界に果して如何なる作用を及ぼすであらうか、この問題はひとり金融界ばかりでなく、國民經濟の全體的立場から大いに檢討されねばならぬことと思はれる。元來銀行單一化の根本目的は何處にあるかといふと、最近の金融政策の目的一段が想定されてゐるやうに結局は軍事費增大による

赤字公債

の消化力を增强せんとするためにあることは否定され難い。即ち今後の金融政策は益々膨張される公債の消化に中心を置き苟くも公債消化力を減殺せんとするが如き傾向に向くまでも排除せんとするものに歸着する。

化し、然る後に公債消化力の確保に努力する、しかしてその手段としては行政上或は必要によつては立法上の手段によつて銀行の公債保有を强制するとか、又は公債消化力を減殺する資金の產業界への一定以上の移行を防止するとか種々なことが豫想される。そのいづれにしても國家による

金融統制

の整備强化[illegible]として銀行の單一化によつて[illegible]

一管區銀行、全國一貯蓄銀行或は全國一信託會社の設立にまで向ふことが一番合理的といふことになる。如何に統制好きの馬場藏相でも、まさかそこまでは考へまいが、統制といふ以上は理論的にはそこまで發展しなければなるまいけれども一地方一銀行主義り程度でも實際の地方金融はどうなるか

馬場藏相

は地方銀行のみでなく、大銀行の地方支店さへをも整理せしめて文字通り一縣一行とし、その代り銀行の公債を强力に發行して地方金融の國債化を計ると聲明してゐるが、これは果してどうなるか。第一に考へられることは單一銀行部の資金獨占[illegible]

單一銀行

はその地方における經濟界の獨裁者となり、國では公金庫を與へても彼等の手によつて地方經濟界に支配されることになろう。第二には積極的な冒險でも地方企業家が新たに事業を起さうとする場合に單一銀行の首腦部が否といつて頭を振つたら金融產業界に起せぬことになる。もし

金融機關

が獨裁的ならば經濟界の發達は期待[illegible]の自主[illegible]

統制政策

の見地に立つならば、以上述べたやうな單一銀行融の缺陷はむしろ最初から目標となしたもので、當局にとつて必要のないものかもしれない。なほ勸銀と農銀の合併も前述東京の例にも明かなやうに今後全國的に强行されるであらうか、大藏省の聲明によると「勸農銀行は合併と同一業務内容を以て相互に經營する事を第二期とする局面式の金融を有してゐたが、今日では[illegible]

特殊銀行

の[illegible]

兒玉町の有志に

三井の社有地分讓

商店や映畫館の外に

貯銀出張所も新築

市内兒玉町三丁目の西側にある三井物產臺北支店長の邸宅は敷地二千六百坪、同ロ四十二間といふ可なり廣大な面積をとつてゐるので近年商店街として發展しつつある兒玉町の有志は此の邸宅敷地を同町繁榮の為めに利用することを切望し之が分讓方を三井と永らく折衝中であつたが今度池田三井支店長と兒玉町會長松田幷吉氏との間に右敷地の内一千五百坪を讓渡することに話が纏まり、近く正式調印することになつてゐる之が讓渡價格は發表されないが、實費土地建物當坪の時價をとり評價に就て充分妥定の上公平に決定したとのことである、尚右敷地の内間口四十二間の一部八間だけを貯蓄銀行へ讓ることとなり同行では商門出張所を同所へ新築する皆である、同町には城南信用組合もありこれに接近して貯銀出張所が新築され又それに續いて商店、映畫館其他が開店することになれば兒玉町通りは面目を一新すると共に人通りも一層多くなり商店街、永樂町、榮町等に帝大、水源地、新店等を控へるだけに同町の將來は大に繁榮するものと期待されてゐる、因に三井では右敷地の一分讓の為め差引社有地が住久間町寄りの一千百坪だけ殘る事になるので此の社有地に支店長の邸宅を新築する計畫であり現在の邸宅家屋は取毀して草山に運び木村泰治氏別荘附近の敷地約五百坪に之を以て三井社員の療養所を建設することに内定してゐる

商況（十四日）

島内米肥

臺米現物相場

種別	本日	前日比
南部一期在來米	九、七三	三高
南部一期蓬萊米	一一、〇〇	前同
中部一期蓬萊米	一一、三〇	三高
北部一期丸糯米	一〇、七八	九安
北部一期蓬萊米	一〇、〇五	一五安
中部一期丸糯米	一〇、一六	一二安
南部一期丸糯米	九、八〇	同上

基隆在庫米

十四日朝現在

種別	數量
一期蓬萊米	一一七、九五六袋
二期蓬萊白米	三三、四二一
一期丸糯米	一八、六二四
一期丸糯白米	一三
二期在來米	四一八
合計	一六〇、四三三
同著米	三八九噸（五、〇〇〇袋）

高雄在庫米

十四日朝現在

一期蓬萊米　二六、八二七袋

正米市況後場

種別	前場	後場
一期蓬萊白米		二、四九一
一期丸糯米		九二七
一期在來米		一二〇
一期在來白米		三、〇八三

▲一期蓬萊米　寄付　前場　中　後場　一〇、八一　一〇、八二　一〇、九一　八〇　一〇、事　九〇

島内肥料相場

現物卸賣價

品目	價格
大豆粕	二圓六六錢
同 安	一〇圓〇〇錢
内地硫安	九圓〇〇錢
過燐酸（七貫五八一五％）	一圓〇七錢
同（七貫五八一五％）	一圓二〇錢
硫酸加里四八％	一四圓〇〇錢

期米

大阪期米後場

限月	寄	中	引
一	三四一七	三四一九	三三二三
二	一八	二〇	三二
三	二二	二六	三四
四	一九	二七	三四
五	一九	三三	三七
六	二一	二八	三七

東京期米後場

限月	寄	引	高	安
[illegible]	三四一四	三四〇九	[illegible]	[illegible]

神戶期米後場

三一七五　三二五五

堂島兩建控除俵合

種別	數量
當限	五一、四〇〇石
中限	一三三、七〇〇石
先限	九八、七〇〇石
本日出來高	三〇、三〇〇石

堂島前場先限主なる手筋

賣方　中東筋、鴻場、東京筋
買方　朝鮮筋、鴻場、櫻井

堂島前場先限兩建控除主なる手振

賣方（地文不明）
買方　村岡一、九〇〇水野、西五一、〇〇〇上清六〇〇

堂島米況前場

【大阪十四日發】北國新買に均場櫻井賣で先に三十二圓二十二錢、[illegible]拂へに二十六錢と落し二十八錢文へ同事と悟恨んで止めた

堂島米況後場

【大阪十四日發】正米ガッチリ買氣强く朝鮮新買に先に三十二圓三十二錢と四丁方上放れて寄り更に三十四錢と上向き小口買に三十七錢と保ち同事と大引

株式

大阪短期後場

[illegible]

大阪長期後場

[illegible]

東京短期後場

[illegible]

東京長期後場

[illegible]

東京株況後場

[illegible]

絲況

大阪綿絲

八月限　二〇八、九〇　二〇八、九〇
二月限　二〇一、五〇　二〇一、五〇

大阪棉花

八月限　六六、三〇　六五、九五

大阪人絹

八月限　六四、七〇　六四、七〇

橫濱生絲

一月限　七三八、〇〇　七六〇、〇〇

砂糖

大阪清算

[illegible]

穀肥

神戶豆粕

[illegible]

大連特產前場

[illegible]

大株雜觀

【大阪十四日發】一般に剛模待でた、長期新鐘株は大體二、三十錢の高々乍ら人絹株は更に二、三十錢方上伸し紡績株も新日曹物はれて二、三十錢方小締り炭礦株は再び賞氣され入山新の六十錢高を中心に他も小堅くその他セメント株の强盛と石油株の三、六十錢高が目立ち東株は相變らず乍ら新東は四十錢高と手堅く大引、短期新舊安値引の新東[illegible]で再び六十錢方上放れ、百二十二圓丁度と寄付きその後二圓二、三十錢の保合に推移したがアト銘柄、日石等が急騰に立直つて來たためギリギリ硬化一圓二十錢まで上伸二圓五十錢と引けた且つ、綿絲は共に歐洲政局を反映して夫々新高値に躍進し注目された

大株雜觀（續）

【大阪十四日發】一般に剛模待で物觀し安値は突込まず戻りは賣は少く市場氣分を消化し一高一低を繰返し保合分岐の兩様なく不氣乘なる為地合は新公明用となりつつあり人絹株は新興と別外社との紛爭解決を好感して氣を良くし人絹界の將來に光明を見出すに至りセメント株も新興强化に好餌を與け紡績が歐洲政局惡化を材料に浮揚で紡織新興稱を減し之が全般の不振を引立て全般的に見て大體小堅き商情であつたが獨り軍力物は腰伸不可避い艱迫にメッキリ不良化し現物筋の投げ物出して一頁悧れを示し東新下支へ乍ら大新安が目立つた

東西南北

米穀自治管理法が施行されたら米穀取引所は甚だしくその機能を失ひ相場の傳播が縮むと共に取引出來高は激減する▲そこで東京、大阪の米穀取引所では寧ろ政府から補償金をもらつて潔く取引をやめた方が好いといふ意向に傾き當局へ陳情した結果當局でもそれを認とし資本金三四千萬圓の大日本米穀株式會社を設立せしめ取引所及取引員に交付する補償金を株式に振替へ株を持たしめ之に年六分の配當を保證する▲そして東京と大阪だけに標準相場を立てる取引所を置き各地の取引所は全部正米市場に直して他の米穀會社の傘下に收めてしまふといふ大改革案が何うやら米穀委員會に提案されることにきまつたらしい▲斯うなると各地正米市場の如く取引所の實態をそなへたものは、内地からの要請請求が多くなりはせぬかといふ見方もある、併しそのままでは内地の要請請求に應ずるに不備な點もあるから内地とは逆に取引所に直さなければならぬといふ向もある、それが果して認められるや否や疑問だとも云へる▲近頃臺灣で工事が頗んな爲め請負業者が始めた木材、煉瓦、金物、機械を扱ふ向は皆景氣が好い、煉瓦會社の工事能力擴張、部分的增設では東洋鋼材、三機工業、馬場組等可なり忙しげに見える▲三機工業と東洋鋼材とは臺北商工會内に出張員が赴任し商業と連絡をとつてよく活躍してゐる▲東洋キャリアの谷原技師長は三機工業の手で臨時鐵道工事と各方面の需要がある一方だから時代理店格の商船組組も臨時新發電力開とある▲馬場組も臨時新築、鐵道二支店、下淡水溪鐵橋、日月潭第三工事、日本アルミニウム其他臨時工事が多くて小森忠衛事務所長、非常な活動振りを示してゐる。

東京帝國大學教授

醫學博士　故高橋順太郎氏　協力
藥學博士　故下山順一郎氏　創製

肺結核

强力内服殺菌劑

結核の治療及び豫防には、完全なる日光、充分なる榮養靜肝なる空氣等を條件とするも、斯くの如きは理想に止まり、百萬餘に達する患者、及び其の周圍にある幾百萬の人々が、悉く之を充たすは到底不可能である。

ここに於て最も適切なる藥物療法として、東京帝大の權威たる高橋下山兩博士が、多年に亘り苦心協力の結果創製したのがファゴールである。ファゴールは胃に於ては殆ど變化を來たさず、腸に到りて始めて徐々に分解し、其の有効成分は腸管全部に作用し、また腸管より血中に吸收せられ、全身的に結核菌に對し、强力なる殺菌作用を營むのである

しかも長期に亘り、これを連續服用するも何等惡作なきのみか、却つて結核性體質者に伴ひ易き腸障害を除去し、榮養物の吸收を促進し、食慾を增進する獨特の作用がある。

ここにファゴールが、代表的結核新藥として、結核の治療と豫防に續々として使用され其の效果が日に日に增大しつつあるのは當然である。

治療用として

結核患者に之を連續服用せしむれば、結核菌に對する抵抗力を增大し發熱を去り、食慾を進め、體重を增加し、盜汗及び喀痰の量を輕減し、漸次病症を輕快治癒に向はしむ。

◇治療用としては一回一錠乃至二錠一日三回食後服用

豫防用として

境遇上、體質上、結核感染の不安あるもの、又は初期の疑ひある患者に、之を服用せしむれば、極めて適當にて、よく不安の症狀を去り、豫防の效を奏す。

◇豫防用一回一錠、一日三回食後服用せしむべし

ファゴール

適應症

肺結核。腸結核
肺尖カタル
氣管支カタル
肺炎。肋膜炎
結核性腹膜炎
慢性腸カタル
腸異常醱酵
其他結核性諸症

價格低廉

錠劑　百錠入　一圓六〇（約一ケ月分）
　　　五百錠入　七圓三〇（約五ケ月分）
粉末　十五瓦入　一圓四〇
　　　百瓦入　五圓四〇
外に一號あり

各地の藥店及びデパート藥品部にあり
若し品切の時は直接一手販賣元へ御注文あれ

ファゴール報告書一手販賣元より進呈

東京市日本橋區本町三ノ一
一手販賣元　友田合資會社
電話日本橋（24）二一八〇、二一八〇　七四七、七四九

製造元　三共株式會社
東京市日本橋區室町
振替口座東京・一九三八